打開點を發見せず

北鐵第三次中間會商

歩も譲らず



南滿保養院長

立往生の黄郛氏

上海の自邸に引籠る

『上海十四日養園通過 黄乳氏の液 ・ 「一般」とたが勝、汪剛氏さしては ・ 「一般」とたが勝、汪剛氏さしては ・ 「一般」となるべき人物な然無く

、新京に行き

**生前十一時漸級本社を訪問、正副** 

ち辭去した

北支時局の

服力 近人を整無し 調北でしめ、有 を を 持た人を する方針で 見らる、 が、この無意味無蔵 意なる態で ては 実して 北支 時殿を 維持し得る が 像想される に 至つた

淋疾慢性症に

八田警務課長

### 男 未 鈴 人行發 治代喜本橋 人帽線 盛武 村本 人嗣印 地番一卅町園公東市連大 社報日洲議 社會式株 所行發 新京室町二丁目 大阪住吉属アペノ筋四 大阪住吉属アペノ筋四 一一看版

## 判日諸懸案の解決<br /> に 跡著しく 互譲態度 その眞意那邊にある

要あり奥論の反野を極度に関れる が、これにつき職職するに、蔣介 が、これにつき職職するに、蔣介

治、泰天二泊、新京に数日のて がその間新京では関東軍をの他 がその間新京では関東軍をの他 がその間新京では関東軍をの他 がその間新京では関東軍をの他 がその間新京では関東軍をの他

て最近黄氏に野じ日本郷この其體に至つた結果、河北諸縣案につい

**後無きに至ったものである** 

、そのため黄郛氏は藁千山を降いるのと、そのため黄郛氏は藁千山を降いたもの、遠に並往生の除

衛生紅視察團

で、見かけたさ、云ふばかりにす! 一愛の絆を避く(五) 一愛の絆を避く(五)

「だつて、死ぬ原因は少し」

る不安が豪血のやうに擴がつて来

志

村

**も先づ之にて御實驗の上、効力の認識を切望す。任願にてして新整費したるもの、慢性及初瞭染にその眞贋を問ふために、普及品として特に鷹格を右三本入はウラルゴール未實驗各位に對し弘く、** 

(128)

三本入(クリリム)

一画一付金六十

錢

ウラルゴール短管

運輸機關統一

三様の騒音と、熱気に、二人共、直は合いでは、大きなので、やうやく

よったのは、戦ごひ見たいだも、「解らないよ。お世様の寫真なん「解とないよ」のお世様の寫真なん

理想品なり

携帶至便、用法平易にて安全なる 尚ほ この三本入は豫防用としても 県上海 学校的て潜艇的態度さなりま解して新聞記者さの会見を一切ま解して新聞記者さの会見を一切ま解して新聞記者さの会見を一切

も互譲的態度を執り初めたかについては我外務監局とその真意の那邊にあるかを注意してゐるが、監局の觀測によいの解決、北道讓渡問題の感謝等大小語點案の彩解作用が観着さなつた、而してソウェート側が最近に至り何故

ソ聯逆宣傳

**門消を請願** 

興安南分省管内の奴隷

の新羅運輸機關統一問題について 東東東交通監督部長大村駐一氏は 東京の登画では南郷本線、國線の營工

王氏陸相訪問

不安は、

ぐ、聴が、ガーンさなつてしまひ

だいじようぶ。何處かで、働く

機械を機械の間から、綾子の無残。気なんだ不安は、ますしつのるばかり、

室に井を取寄せそのま、食識を観 の、如く、正午さなるさ共に食識 を取寄せるのま、食味を

**專 等 等 等 等 等** 

ウラルゴー

0

長

は

障、東方の武力强化といる根本方針を變更することは絕對に無く今後西歐さの親藍保險及び職等以來强硬ぶりを見せた極東政策の腰を折り、點日互讓方針に轉じたものに過ぎれ、隨つて蘇聯外交政策が西歐の

丁五日養國通別駐日ソ職大事性はソ職側護歩し、わが追願を述べた、これで統一年に建立したが、禁師が斯く護歩的でた。これで統一年に建立したが、禁師が斯く護歩的でた。これで統一年に建立したが、禁師が斯く護歩的でた。これで統一年に建立した。これで統一年に建立した。 ままってぬる北銀突歩、漁區間でた。これで統一年に建立した。 ままってぬる北銀突歩、漁屋間でた。これで統一年に建立した。 おいま 一種の前途にも影響するものことではたるベシコフ丸。

阿片に關する

五ケ年計畫の好調、「際これ努めたさ

訪問

本演とたが、別に企業、投資等 を知らぬのは耻ださ思って約三 週間の豫定で漫然視察のために があられのは耻ださ思って約三 のではからに

十五日入港の香港丸で來連船中船は同東山農事専務木下通敏の四氏は

日午・七時四十分着列車にて尾諮造氏(関東軍参謀長)十

同日午前九時はさで北行臣氏(關東廳警務局警務活氏(同警部)同上

一菱冷資理事船田一雄、同商事理 一菱冷資理事船田一雄、同商事理

▲宮島幹之助氏(外務省場託醫學博士)十五日入港天津丸で來連 本人保田口い子さんはじめ一行八名 同上辦連

▼その主薬ウ

ラニン銀の内容が

船田三菱理事

行來滿

宮島幹之助博士來滿

四尾參謀長談

合務氏(旅順工大事務官)同野綾雄氏(三機工業技師)同

氏(三菱金管理事)十 (同農産部長)同上 (同農産部長)同上

一氏(日本アスペスト

(日本海負組合大連支

氏(天理教滿洲傳導廳

低後最張の大連訪問であり、 繁建着 の列車で來連したが、 参謀是着 のため十四日午前七時四十分大連

ない。 から横洲國がやるべきださをはつきりさ から横洲國がやるべきだい。 まされるのでな 現に角給奥を平時化するために は完全が要る、然に官舎ごころか、兵舎や病院も出来てない所が か兵舎や病院も出来てない所が か兵舎や病院も出来てない所が か兵舎や病院も出来てない所が か兵舎や病院も出来てない所が か兵舎や病院も出来てない所が かん変するのが事實だ

本中國、四國東豆腐販賣者滿鮮視 東國一行十五名 同上 東國一行十五名 同上

一班用

ツショ運動排穀

に出來てゐ かくて大連着さ共に緊頭にて診療 迎へを受け直に遼東ホテルに入つ小川大連市長等官民軍部多数の出

協和外交よ、手管に心許すな。

たよりがあり

つてしまふなら、僕は、申議に歩

にでもなってもまふよ」

で探し出せるよ」で探し出さうよ。そんな馬鹿な真似をする続子ちやないから鹿な真似をする続子ちやないから

いかれし

ヨミカタ違ふアルしき來た。 同で陳選手だが「北平さ廣東は したら、僕の處へ知らせて下さ

りざて電車で構山の追

費國の外交政策は、みなそのヨ

税職の不思議、現職者でありな 

は え、工産は名判を置いて愉働さ を求めてよいか、皆田見監がつか を求めてよいか、皆田見監がつか 村山は、心からさう云った。村山は、心からさう云った。

その頃、妻子は、堤さんに送ら 小型のスーツ・ケー になるものがあるか







一刻感染用、豫防用品 ウラルゴール種類及定價 三本人クリース 〇円六0

管 子宫頭管及少女辟用 男子慢性固疾用 一座三付 二円〇〇子宮頸管及少女藤用 一座三付 一円五〇一女子尿道 及際用 十本人クリームカバー付 一円五〇 れの時は直接倒許文を乞ふ、知名麋店。デベート棗品部にあり 7

東京市日本議區本町三ノ

發賣元

附

白衣の勇士と共に

夏蜜柑を贈る 十七日は茶菓の接待

市内に潜伏中の

山東馬賊捕はる

一味七名小崗子で一網

打盡

7天気予報

桂章太

滿日婦人團の活動

季鬪は日本有望か

證明を求む

三の無理者が大連市中にはなほこ、

選手替玉事件

原空球の置方が北京と廣東で塗っ 大会本部に抗議した所変非側は で大会本部に抗議した所変非側は で大会本部に抗議した所変非側は

日軍總出動

極東大會第四

彼は一時間の神念を終へて左 秋十一月海軍飛獅所を離れた

の如く今の心境を語り星もま

らいに 高めに 強れた 穏地大養さん には

ふ二周年

不堂翁の墓前に

額づく大庭少尉

は大連状臓であるが全満各地でない。 は大連状臓であるが全満各地でない。 は大連状臓であるが全満各地でない。 は大連状臓であるが全満各地でない。 は大連状臓であるが全満各地でない。 は大連状臓であるが全満各地でない。 は大連状臓であるが全満各地でない。 は大連状臓であるが全満各地でない。 ところでもその取り頭 満洲國電更なみに給奥が渡される ところでもその取り頭 満洲國電更なみに給奥が渡される

代しの感を深からしめてゐる、絵 大連の追悼會

傭人の自動車の運転手で

では、こと、「ない」として、こと、「ない」ところつ、こと、「ない」ところで、「ない」として、「ない」として、「ない」といって、「ない」という。「ない」にいう。「ない」にいっし、「ない」にいい、「ない」にいっし、「ない」にいい、「ない

の税關吏俄か成金

**福本税關長は廿五萬圓** 

運轉手でも八千圓ごは

マリ貰ふ退職金で

全日本な意識して所謂非常時化の

歓迎を受けました

/家族使節/一行歸連

貫滿兩軍の 州外チーム招聘

人港の天津丸で歸滿と船中久保田の一行は恙なく重備を果と十五日

その何れ

へ近々入籍

籍者の忠

ノル君は勿論つにのもあり、 係官も「渡る時に鬼

の五人である

であるが、その後が 新聞記事によつ は既報の如く

立名の無志家が大 り昭和九年度各部役員を選挙中で

大連支部ではかれてよ

犯者を檢擧

事件更に

注目される捜査の進展

像を發き立てることを差し換へ、一

聞くと見るとは大違ひ

波來少年歸國に

も失敗

・県本里間側所村吉田、大 へず内地へ端りたくなり十五日出 ・県本南原橋人の脚端、 川は出帆前ボーイに登見され水上 ・の路本南原橋人の脚端、 川は出帆前ボーイに登見され水上 ・和島市裡町二九生れ和田 署に渡されたが和田は ・共和島市裡町二九生れ和田 署に渡されたが和田は ・共和島市

一般見され水上

百四十帳)は今回遠く離池巻これを楽に於て吸ら式寒機能さして大連巻に於て吸ら式寒機能さして 浚渫船長山丸

**彫別の情の深いさころをみせた** 吹き鳴らして長途の平安を祈 愛媛縣商業生來連

都高 賀木

子平

共演

大辻石

江野川

秀力聖

の鳥

飛人

(2)

靜新 ネ カ クタ 石 ウ 監脚原 督色作





し候後

御

症に 学ず糖衣ア

仲居入用 春の御宴會は 星ケ浦 話九六三六番

越後町若狹町角(電六七五〇) 

連大一場工 八三町後越連大 六四三二二部電

小兒科醫院

師養成所

他で願がれてゐる電々會 々會社の 促金庫盗まる 元に就き大阪島の内郷郷製及の郷東石井壌氏の許へ服舎中で、その郷東郷鑑な馬志幸に入郷か特成でする お花見を覘ふ

の食卓

玉豆

煮

布を田麩の佃煮

すてきにおいしい

は注目されるさ

匪賊の残黨

である

たもの

凍豆腐販賣者

催滿鮮視察園一行十五名は十五 中國、四國地方の東豆腐販賣會主 の滿鮮視察團

滿鐵運動會支部

九年度役員發表

何千枚デモ揃了店

痢

屋問旗 中央国加尼

一般下水あた

業

鳴小路(電氣遊園前) 

南東の風睛一時量 各地溫度

元一日十六共同

て人質拉致掠

した一味統二

大相撲六日目取組

主演 木下双葉 清片若水后月

大江戸は、人間の港なのだつ

横手に、お部屋を頂いて、そこにお錠口を還入つたお厩下のすぐ

盆興行目當てに松竹衣笠

日活伊藤兩監督が

で取り次いで、何人さいへごも勝って取り次いで、何人さいへごも勝います。

一映重

と演藝。

手に出入りを許されない

怪談

日。 に遠く徹に聞えてくる、こうは、 お城の表さ大奥さの境目――お錠。

お錠

り、職足で代る人 バタン、バタン が背中に大きな塩かしよって、

忘

れて、緑腫な砂石で日前はつこをた難の子が、上げ溝に打ちあげら

ない。

冷臓に、そさの脈ドな、優しい

(105)

お娘でこんな不修波な居ずまひとをしい滅籍を讃んでゐる。

お眼にかいりたいどのこと

やうに、この大江戸にも、眼に海に、港に、潮のさし引きがあ

人間の滿潮、

一番の夏川静江一野川橋正が珍しく株な幅で





たメトロ映画を上映することにな にメトロ映画を上映することにな 五日からサム・ウッド氏監督ラ

次心で暖ひますさ日活倉電支配人 になつてゐるが、ケンコン一概の になってゐるが、ケンコン一概の



東京市本郷菊坂町五十二本舗河合洋行な本舗河合洋行

港の潮の第す不思議な業であった。 とこうの一粒が、こけ獲の部を背負つて たしてゐる。 の一粒が、こけ獲の部を背負つて たしてゐる。 大人選――俳賀の侍にちを始め、なかに、そんな何百人、何千人のなかに、そんな何百人、何千人の

たきな分別くさい年歌り配。そ 既のやうな整性に、離だけは一ば で、まるで七八つの子

ては初めてだ大きく云へば映霊関としかれて渡来するのは映霊俳優さし

メトロ映畵

常盤座が上映

製作 することになった日 ワ社の招聘具體化す

・ 吹離りにか満するので先方の事機 こさに決めた、なほり融ではこの こさに決めた、なほり融ではこの 明は監督の鈴木重吉氏を共に七月りに間に合はせたい意味なので際



天下に怖い者のない愚樂さん。無禮御覚をきめ込んでゐるのが、

見 監督にる松攸衣笠真之助さ日活伊 あり、残論ウエスタン式日活オー 理験大輔がお盗襲行封切トーキーさ ルトーキーである、 な笠融督・10 上の鬼原作脚色する「壁米広」で 門を主人公に特異な物語を搬込む にの島原作脚色する「壁米広」で 門を主人公に特異な物語を搬込む にのいま演は林長二郎、土橋式松 ち続望らた「伊右衛門役者」でこ でいた主人公に特異な物語を搬込む しの、お演は林長二郎、土橋式松 での、お演は林長二郎、土橋式松 で しの、お演は林長二郎、土橋式松 で しの、お演は林長二郎、土橋式松 で しの、お演は林長二郎、土橋式松 で しゅう は 一般 で しゅう は 一般 で しゅう は 一般 で しゅう は 一般 で しゅう に しゅう は 一般 で しゅう に 大人の 物・地震を かいて しゅう は 一般 で しゅう は 一般 で しゅう は 一般 で しゅう に しゅう

阪東扇太郎・

内外第一品

六日より監理 有閑未亡人の用心棒

\*吾輩はカモであ ゆりかべ 新興キネマ超々 0

監督押本七之助

撮影

業光内山·演主回一第社入子節忍紫世新·作傑ため輯を粹の術藝畵映が督監男喜巳瀨成銳新·作原松小村北·載所等開版大

!!んせまりあはで畵映並月 > のもれ入仕 > のもかい!!作名るれくてい導をタナアへ地境の我無の賞鑑畵映・演助・一新守日・子代千取香・子雪上井・雄秋野磯・郎

道王れ護

番○○○五番七四七三話電 れあ用利御を券引割の行發店當

畫子晶早千·夫敏林·耶二長林★魯上井·作原二寬山小·載所グンキ誌雜 だ譚奇俠義烈痛の士劍名む絡に討仇の子孝たれらへ傳に間巷間年曆明・演助・哲井坪・郎四重林小

切封日六十

最國建國洲滿●別特式兵觀大の初●映上

拓務大臣の訓示

地方長官會議で

経済上必要なる各種の事業音 に対し夫々投資を行びつきお のであります。

製し 財政部大臣、同義務司息 第一日 管理方を要請した 鹿同 由管理方を要請した 鹿同 由管理方を要請した

ちの諸斯につき考慮されたして容れざることとなるため特に

默視出來ぬ

意見書內容

滿洲發明協会

になるらしい、日満絃楽の脈係 が緊急を加べ、その海運統制が を設すられる時代根の現れだ。 を一不當の競争を渡するこさは、 をでしたして便益ではない客 さつても決して便益ではない客 でが振きずるに至つたこ

◆…これを轉機さして他の群小會 他について個滴なる協定が成立 であるに根違ない、特産アールの

認可次第役員を決定

一、棉花の一手質付見合せ、(イ) 自由資質なれば棉作者は資行不 自由資質なれば棉作者は資行不 表にして品評適正なる場合を雖 も棉作者よりいらざる精疑心や 不平を誘發すること、なり満洲 格花増殖に一大暗影が投する。 また(ロ)世界的商品なる棉花は 相場の變動者るしく思惑を必要 はすること、なり満洲 格花増殖に一大暗影が投する。

一、成立に関する事項報告の件 ・理事中より事務理事常務理事 選定の件

を はないが、これご共に総俗栽培の 指薬變融の必要なるは論するまで 指薬變融の必要なるは論するまで ないが、これご共に総俗栽培の はないが、これご共に総俗栽培の

おにつき共衆會々長奥田千之氏は

滿洲採金會社創立 

けふ新京で創立總會

1 府は生彩輸入禁止令な十四日登長・

市

况今五日

大豆軟調

伊太利政府

生輸入本

宗 止

本天物電十五日登』紫西製麻舎

◆現物前場(銀建)
◆現物前場(銀建)

大豆(探物)
出來高 百五十車
出來高 百五十車
出來高 百五十車







三(西通人口)

**灣讀 横井建桑事務所** 

管型金型型(現物 10g-50 人名700 管型金型型) (現物 10g-50 人名700 管型金型型)

肺門淋巴腺炎及费高予良呼吸器及消化器慢性病

**電話六五六五番** X 線 完 備

◆現物前場(無数) 中時 10元章 1800至 111(100 中時 10元章 1800至 111(100 中時 10元章 1800至 111(100 上時半 10元章 1800至 111(100 上時半 10元章 1800至 111(100 上時半 10元章 111(100 上時十 10元章 111(100 上時十 10元章

金票(現物 108、40 108、80

勢 票 現物 10萬人0 10萬人0

天

◆定期前場(銀建) 客付高値安値大引 選期10名0110年10年1000 出來高 選期三百七十二萬 五千圓

自宅大連市務島町百二番地 桐山 源 五郎

同支日揀覧(同) 111類20 同支日揀覧(同) 155期20 日本向電質(同) 155期30 日本向電質(同) 155期30 日本向電質(同) 155期30 日本向電質(同) 155期30

幫 肺 栄 **血壓及婦人內科** 肋膜及慢性諸病

门虫 **済生医院** 電話七八八七 院長 鳴尾 值人

加醫院 電話ナント

海嗎呀因啡芹

治療開始

連鎖街の問屋大島屋へ 品質升目確實 配達迅速

白光變動相場は 電二二〇〇番

洋服類奮蒙

(四)

事會社の立場

むづかしい運用

過じても直ことで一との議を通過しても直ことをで漕ぎつけた。このはたさび漸緩重役會議に附議され

員地踏査を主に

慰々來る六月四日パ

訓令案成

日蘭會商

對策

萬全を期す

**満鐵の收穫豫想調査** 

びがたく、その上部に色々の機 過じても直に實行されるだはい

機關されずる危険がある、こと とかし、他方から見て、かく とは商事會社は単なる手数料の かすりごり以外に何の能もない かすりごり以外に何の能もない

棉花會社の獨占に

在滿同業者も反對

内地側の陳情運動と呼應し

手買付見合せ建議

阪神大連航路で

\$

催の濠州親善使節輸

し其體化に努めるこ 則決定义は實行させ 動に対した。

日清塗料會社にては底々諸準備は製造に着手でして東京製造に着手でして東京製造に着手でして東京製造に着手でして東京製造に着手でして東京製造に着手では、

定期晚合高 (十四日) 定期晚合高 (長四月) 京和二七三五千枚 三五千枚 三角十二七三五千枚 三百和一六三一百和一六三一百和生產高(十五日) 一百和生產高(十五日) 一十五、〇〇〇枚 二八軒

綿糸昻騰

麻袋買物旺盛

通常戦の激化に

綿業最高

新機關設

込百萬圓で安田系に對

個で安田系に對し三井がそ本は公稱二百五十萬圓、搬

大汽、商船近く協定

具體案作成に着手

紅来が世に出た當時真 が原則さしてコムミツション・その最も顯著な點は商事會社

御召列車奉仕の

榮ある運轉し

満鐵の

### 

# 意見書を上程審議

ついめるに終せらの間壁は極端端の種となるものと振覚されついめるに いまない では、 一本 努力 し 來 つ た 阿 片 禁制 の 問題 の 前 途に 障 害を 來 し つ い あ り との物語にも 脱密 とて 君り一方文 近時 聯盟 加盟 國以外 に 生産 さ れ る 阿 片 の 放賣 が 世界 の 取 引 状態が よ り 提出 せ る 意 見 書の 審議を 行 ふいきいなってぬる、 配して 呼応聴きに聴して は支那のみならずその 世 子 四 日 發國 通 十五日の 國際監計支統等語問委員會に だいて は 満洲 國内 に 本 ける 阿 片 問題に 関ウ 十四 日 發國 通 十五日の 國際監計支統等語問委員會に だいては 満洲 國内 に 本 ける 阿 片 問題に 関ウ 十四 日 發國 通 <del>世事</del>會議題

麻藥條約案上程 滿洲郵便問題も併行審議

長岡代表參內

有難き御言葉を賜はる

日**蘭曾商代表** 【東京十 | 員顧問贈員は既報の

野の凱旋——同七時着驛、八時垣町で慰霊

祖始の險保率低

除保い安一本日

フ氏報告と支那政府



連部関係は著しい片質易 地野政府主の下に日本商品 地野政府主の下に日本商品 地野政府主の間に連續領 がドニー駐在の村井總領 が、といった。

日六十月五

經濟上 の細野に取る協

る點については英本國でも協議一至つた。日本に對し最惠國待遇が奥ふ」と解答し原則的に謀解成立するに対を選ぐるまでに至ってゐない。と解答し原則的に謀解成立するに

希望條件づきで

戶別割案可決

大連商業銀行賦課問題保留

を提覧し、相川議員演算中の法人 さなここ疑奏を挟み市常局研究を なすここを約して際製銀行を除き なすここを約して際製銀行を除き なすここを約して際製銀行を除き なすここを約して際製銀行を除き

五月

五日

五日

五月

大連市會續

長、井上第一課長さの間によって氏さ外務省來

年後四時、大内議長、若月融議長 助役以下発養與員出席とて開会 助役以下発養與員出席とて開会 かび以下発養與員出席とて開会 大内議長、若月融議長 少と促進に方瘤を入れられたい 立希望を述ぶ で、で大連市バス市響の意見書を で、で大連市バス市響の意見書を はこれが促進に善處せるや、今

見書な提出したが爾來小川市長 立名図を述ぶ さ希図を述ぶ

第八十三回大連市會續會は十五日

主張を説明しこれに野

血を見る騒ぎ

勞働不安濃化

置を講ぜられんこきを望む

空技術を中心さする座談會を催す

米財界惡材料

米西海岸埠頭仲仕等の罷業

が放に歩にかける大本教で同 が放に歩に除べること、する。 道院は大正十年、山東灘市に開設されたのが始めてである、其の後 五、道

変先師孔(監) と後に赤いてある、 東先師孔(監) と後に赤いてある、 文とは即ち某書教、同回教、佛教、 とは即ち某書教、同回教、佛教、

・イエンス、オア、サイエンセスさいつた様に道院を著し宗教である。 例へば城内に入るに、東西南北 の各方面から入る道のあるが如

· 女真宗、川元始祀太乙老祖など、老祖」(或は又長々と派立宮、一

甲

日更に輸送製造事員二千五百の同一一萬五千のセネストは遂に爆致、 「地震島地等も非常に転談した、整體に離を見る衝突を滅じた、十四 したる太平洋派院、各憲のセネストに養販を見る形勢 「無見し備揚げをやる、智職起、桂間に離を要求し飛業中なりとが會 無能あり素薄を中心に太平洋流岸 出帆を延期また桑港へ入港した楽間地橋を要求し飛業中なりとが會 無能あり素薄を中心に太平洋流岸 出帆を延期また桑港へ入港した楽間地橋を要求し飛業中なりとが會 無能あり素薄を中心に太平洋流岸 出帆を延期また桑港へ入港した楽間地橋を要求し飛業中なりとが會 無能あり素薄を中心に太平洋流岸 出帆を延期また桑港へ入港した楽間地橋を要求し飛業中はりとが會 無能のセネストは遂に爆致、 地震島地等も非常に取談した、整間に離を見る衝突を滅じた、

邦船積荷役捗らず 常で荷役をやつてゐる 波止場人足罷業

電中の同社能田丸は之がため場所 水さならず目下ロサンセルスに寄 水さならず目下ロサンセルスに寄 水ではらず目下ロサンセルスに寄

六日會

信着さなつた者であ

造の呼吸がうまい は譲つたのでなく

生徒募集縣交替了門子

商登 標録

清水式跳精米零機

許特

皆好半倍

長特の型新最

近江町二西廣場映樂館園三〇八番

内鮮滿堊有名女具紙店及デバートに有 發賣元 大阪市東區平野町二丁目 株式食社 福 井 商 店

◆現物後場(銀建) 大豆(裸物 二三〇三七四) 大豆(裸物 二二〇三五九〇 出來高 八十車 出來高 八十車 出來高 八十車

○ 全文兄會について過日一父兄の投 会があつたが、父兄會なるもの の本質を誤解してゐる様である の本質を誤解してゐる様である 父兄會の本語

片貿易調整は同感

以て任する大衆の行動である。 て居る。而してそれが先進國な で居る。而してそれが先進國な

禮譲か以て社交の定則さし、昔亦た甚大だ。況んや東洋道徳は

から遺路相議ることの美風な唱

外人の親和力な減殺することも

通商條約復活に賛成

ムーア氏經濟顧問來栖局長會見

別委員會に附記することになり左 地上の伴(野戦)は諸長指名の特を野正の伴(野戦)は諸長指名の特

陆

**沙空講演** 

畵

日濠親善專門交涉

学院に目下来期中のレーサム外相 十五日の閣議に於て最近の外交情 原京十五日登幔通』廣田外相よ

五日

十七日

午後七時より

閣議に報告

映書し東州

空演習の趣旨徹底

端として左記の日割により講演並に底のため我社は各種の計畫を順次遂

ー七日より州内各地で

学無なる戦明な為した ・サム外相に奥へた印象さに関し ・サム外相に奥へた印象さに関し

(版內市)

交通行政ご

表占し、後れ馳せの乗客なして

無用の雑沓を活現する。

大衆常識

市弱保合

市

三三三新林

**黔陵盟** 田中義麿

る列車は鮨詰め

九萬

得利寺煙草耕作 更生の第一歩へ 耕作組合發會式舉行

奉天の銀座街に 大アーチを建設

春日町内會で計畫

昭和製鋼研究所 優勝旗獲得 鞍山軟式野球大會

鞍山の市場通

本マスト中佐(駐日佛大使館附武官)十六日午後十時五十五分奉山後三時養新京へ後三時養新京へ 後三時養新京へ 後一八日午後十時五十五分奉山

沿線往來

延長に決定

東京憲兵練習所入所の少佐(安東憲兵分隊

郷行間(二)は郷新民さいふ好男子 源作間(二)は郷新民さいふ好男子

新橋に邀覧し世際は金融に躍った たつき西蔵軍隊は不意を襲って登 のでは、西蔵で西原はまたまたこ 境界問題未解決の為め紛慢絶え

北支の密輸入が膨増したこいふっので支那政府では六月十六日よりったことにした。

本憲華大學では先月二十九日に二 十三周年記念殿を10世紀で女大學 より女生部優含を開放して女大學 生の生活を観覧に似したが、なに 大學生の側離なので男學生の景殿に 北平郊外アカシャの香高き有い

「無順」無順西大條通り鈴木時計では未下連捕に至らない、被害 の鈴木店記は語る の鈴木店記は語る 『奉天』十三日午後九時半ころ七 響質内長安銀路南門牌十五飲食店 職職成方店顕整鵬幹(型)の開名と等。 能も他、排の開名は飲利な残精密。 下をもつて頸動脈を一刺しに電を する。 満人の 仕業 ではな いかさ 思ひ 爭論して刺殺

文研薬用胚芽が一般脚氣、 焼脚氣、血脚氣、乳兒脚氣等 があ治療効果の優秀を賞讃せ があるのは、此の二元 療法劑としての適切なる薬効 を有するが故である。 て脚氣を速かに治療に導くに は、豐富なるヴイタミンBの 補給に併せて、胃腸機能を强 しめ新陳代謝の旺盛を圖る二 た療法によらなければ萬全な こ療法によらなければ萬全な を る脚氣の治療法とは言ひ得な り、新陳代謝が衰退する。 り、新陳代謝が衰退する。 をが弱くなり、栄養不良に陥 ならない理屈である。而し人 ならない理屈である。而し人 ならない理屈である。而し人 ならない理屈である。であるから、 の機構はそれほどに簡單で ない、脚氣に罹ると胃腸の働



本へ廿五日同地發新京へ向ふ答 二十三日午後七時五十分京城よ り清津着、二十四日自動車で継

芽が上つて治癒するに到ります。 本剤を途布すれば一日一日と分泌が乾 本剤を途布すれば一日一日と分泌が乾 がくつゝかず、愉快 題部にシミず、機帶 非常に早く肉

**補人どの利害衝突を避けて** 

好適な移民地を設定

北支の問題なぎ 餘り騒ぐな 鐵嶺音頭を

龍首山は

大賑ひ

日曜年

を不用意に入ったためである

國線路警採用

な新養見響であるから、本種で治療するのが一番である。 卅日分六側五〇、五十日分十圓で大阪東淀の川區三國町今津研究室より分譲す

中にも實現しな東から数百 を取って、一方を成って、一方のをであるが多点であるが多点であるが多点であるが多点であるが多いであるが多点を表面が多点面が多点を表面が多点を表面が多点を表面が多点を表面が多点を表面が多点を表面が多点を表面が多点を表面が多点を表面が多点面が多点を表面があるを表面がある。

道人地主さ鮮豊さの間の一ケ年更 ・れは瀟溯で普通に行はれてゐる ・ である。

思ふてゐるだけだだこれから大いに登して特來大いに登して特來大いに登して特來大いに登して持來大いに登した。 川上正金支店長談

**抗日義勇軍となり** 

滿洲國のため働く

英雄を夢みる無智な青年

被は「養勇軍は滿人さま し滿洲國を保護する國軍

東邊道縱貫鐵道

新国二十名の路響を採用すること 「本文学術試験で築一の篩にか めること、なつた 「大力を発表」を選出して、五十日分十回引、東方を選が、なり内八十名は式像に選ば着よ 一個五〇、五十日分十回引、東京を設めて、大力を選がで来る二十日機同にお 一ケ月職替の上各路は発表して、大力を選がで来る二十日機同にお 一ケ月職替の上各路は 乗ん代金引換便にて送来るで、大力を選がである。 でいて先る要称試験で築一の篩にか めること、なつた

入地も呼應

別居したら亭主を捨てる

捨てられたら姦通の告訴

不況の生んだ淺間しい話

參事官行無事

寛甸縣安東ご提携

て飛さ砂藍に近い遊廳に立つた。 も入籍して正式の夫婦さなつて雑 し入籍して正式の夫婦さなつて雑 の大緒でであたが不滅に崇られ であたが不滅に崇られ

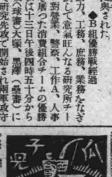
とから彼は病験で充分な験きも出 のきみよば夫のためならて影線の上妻 本ないさころから夫婦相談の上妻

兵隊婆さんの秘書に

明朗な二人の女性

健氣·志願して 來滿

貴族院視察團 遊びに行くのでは さん、橋本刀自、「寫眞は向つて右



各種あられ

基 白 十字 堂

光榮にたゞ 感激

A 当二にて研究優勝す、時に五 研究の打撃凄く好扱さゝもに九

あるので町内會がこれ等の全部

上田民間代表歸る

◆A組優勝戦終過 工臨期チームに勝つて優勝の意 無物凄き化學兩雄の決勝戦はB 組優勝戦に先だち午後二時二十 和優勝戦に先だち午後二時二十 の先表にて坂(球審)神前、野 の先表にて坂(球審)神前、野

4 茂 田 71高縣 5 清州 3 板倉 8 川 谷 56大高 8 岩 村正 8 梶川 8 名 村正 8 梶川 9 岡 木村正 7 名 1 古 9 岡 木村瀧 7 名 古 7 尾 2 古 3 名 2 木 岡) 店の移転大策道路を通すること、 産及び浦洲興業會社の双方が指半 を直上であったが、今回右費用等は町内 であったが、今回右費用等は町内 がであったが、今回右費用等は町内 梨樹縣の

天然痘積發

井戸浚ひの人夫

瓦斯で窒息死亡

救ひ入つてまた窒息

時計を盗む

脚氣に二元療法

綜合的設計及製作 朱頭 會社鈴木小松商店

一近代的 厨房設備 帰から!!

### 足とびに、夏へ 家庭

### **永庭での衞生訓練** これだけは是非ご注意下さい 學童を持つ親たちへ

をの数居生活から解放された反

職を持つて居ますが夏は月外生させる事が必要でせう、それさ

で斡線空路について調べて見

世界・空の旅

はじめて上流社会の

ったくらぬであつたけれど、戦後をたったくらぬであったけれど、戦後をなるであったけれど、戦後を

つた位であるが、粉

劇場と流行

作業、みるめ数、自豪なごが流行 その他需要、かはらけ茶、すゝ

1三 梶

女化から天保にかけては茶色が大に流行し、その色の名も十數種 年によって茶色が様像流行する

相を着て繋許のあるのを待つてを 慌の意味で、茶色の 醍醐の花見で

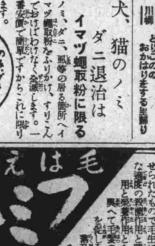
東京支社 分では趣味ある色さ 入りであった楽人

書籍相談部 0

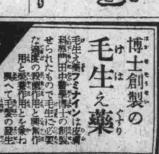
名古屋中區佛教協會、價十銭)







ロキロ、航空















社會或隸書中田

大谷養商店





原料品だけが舶来

相當中なきかせ

るて形は尖端を行

適ぎてゐる位

次は努めて操物は

るのか見まっ うに載せられて

のものさ云へる

トさ共に大衆向

トや市内の

ンピネーションはごか用い又変中いのですから腹部をさせるか、コ駅団で色々の病縁の起る場合が多

セルの單衣の着付

若葉 かけを往くせいの単 ゆつたりと

をサッソウを快遊の限りです一線を牽無しにしてしまいます。お石本本 かげを得くせルの単 その代り下手に着るさまるできの 先づ曲線第一主義

の安い駆等からス 脾腹から腰

| 日 | 五十歳の男ですが昨年末より右の陣腹から中腹にかけて をのばしたり廻したり前後に曲 性かのばしたり廻したり前後に曲 性かのばしたり廻したり前後に曲 性かのばしたり廻したり前後に曲 ですか?よき娘送御教示願ひますが、何で マラか?よき娘送御教示願ひます。 疼痛を感じる

会」女面だけではつき 坐骨神經痛のや うに思はれます らつり、庶民の食力と れて來たので、思想界にも

そのころ京都の町はづれて、酢素 棒突突、 野東笠陵の召に際とて、茶道の 流行し、 料車笠陵の召に際とて、茶道の 流行し、

を表して見いるな選んであるが、後世 を表しいないのでは、製和茶、のり数などが はたどの数、、製和茶、のり数などが はたどの変、、製和茶、のり数などが はたどの変、、製和茶、のり数などが はたどの変、、製和茶、のり数などが はたどので、製和茶、のり数などが はたどので、製和茶、のり数などが はたどので、製和茶、のり数などが はたどので、製和茶、のり数などが はたどので、製和茶、のり数などが はたどので、製和茶、のり数などが はたどので、製物を表し、べつ

州州日報社

模範ユニホー

運動競技の

アペック(四分)抽







日車

久富

世

常

道

見店

電話性語











氏

船

(129)

Ξ

ŧ

**洗朝**のでに

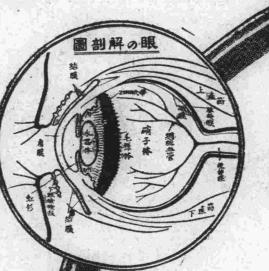
MKIM

夫 渡藤 も 邊村 大學

浦

日

高



方處士博逸獨上井 上博學藥尾中

# 0)

結膜炎

風や腫れがひどく時には

ロート目薬は井上獨逸博士が眼科醫學の純正な立場に於て先進各國の ながなで、ながない。その長を探り短を補ひ、効力第一主義を標榜して 解有し、前記の「正しき眼科薬」としての特性を具備するのみならず、 ながなでいてはかで、私く歌病の治療に必要な諸作用は之を合理的に 保有し、前記の「正しき眼科薬」としての特性を具備するのみならず、 ながなでいてはかで、ないない。 ながないではかで、これでは、 中尾楽學博士の指導による製薬の嚴正は、ロート目薬が高級眼科薬と しての價値を更に高めるものであります。

の技で突いた場合、域

等ですがそれが重くなると、 等ですがそれが重くなると、 はずす様な痛みがあり、又には刺す様な痛みがあり、又 たび、腱腫などの不潔なもの たび、腱腫などの不潔なもの によって炎症を散らし、牧戦 によって炎症を散らし、牧戦 世界や、記帳、整響、書書などを置けることによって観歌級及び膨野勝肉の要等の為に起る疾患で、近です。海状は最が遅れ易く仕事に倦怠を覺に、完成です。海状は最が遅れ易く仕事に倦怠を覺に、完成です。海状は最が遅れ易く仕事に倦怠を覺に、完成です。海状は最が遅れ易く仕事に倦怠を覺に、完成ないものです。海状は最が遅れ易く仕事に倦怠を覺に、完成ない。

俗につかれ目と呼ばれるもので、こ

新案特許 自動點眼容器

初夏に 多い眼病の知識

合が多く、黒目が調ったり、白いはしが出來たりし合が多く、黒目が調ったり、白いはしが出來たりし合が多く、黒目が調ったり、白いはしが出來たりした通りを置行すればよく、ロート目標の優れた清失作用は角膜の炭症に難して極めて有効に騰きその牧作用と相俟つて服の曇りを去り、魔爛を感し、炎、飲作用と相俟つて服の曇りを去り、魔爛を感し、炎、飲作用と相俟つて服の曇りを去り、魔爛を感し、炎、飲作用と相俟つて服家は少くなり、魔爛を膨し、炎、経済の減速に從って流家は少くなり、魔爛作用でその疾病は押へられるのであります。

でかれ、歌生、經濟を乗れた最新式 の上のゴムを軽く押せば目奏は一次 ブム出ます。奏が少しも無駄になら であれ、歌生、經濟を乗れた最新式

生産合理化の結果



俗称のほせ目、はやり目、加目

たどれ目、やに目、雪目、こり目

くもり目、はれ目、かわき目等

角膜炎·眼瞼緣炎

角膜翳・トラホーム

麥粒腫·淚囊炎等

疲勞眼・學校眼炎

結膜炎・結膜充血

歌見や小児の眼の組織は極めて鋭敏で、交動いもので 歌見をお集めいたします

『なられるここが肝要です。その意味に於てお子様方 意せられるここが肝要です。その意味に於てお子様方 では、これが肝要です。その意味に於てお子様方 では、これが肝要です。その意味に於てお子様方 では、これが肝要です。その意味に於てお子様方 では、これが肝要です。その意味に於てお子様方 では、これが肝要です。その意味に於てお子様方 では、これが肝要です。その意味に於てお子様方 小兒の眼病に就いて

團の凱旋

四尾參謀長も見送る

色に映え

野球に日本大敗

大相撲五日目 [通] 大相撲五日

まいらのですな」

· お洒

大三木義雄儀豫て腎臓病にて大連醫院に入院加療中の處藥石無効十五日午後院に入院加療中の處藥石無効十五日午後に蓮告仕候

滿洲日報(廣告部)電話四四九一

美味

出九六三一二話電

學

かりの

り日本猛然盛返し いちい話の先願で いるの先願で

額々敗ける日本

極東大會四日目

の時ならロジャズ・レ 大連取引所の







、連に起る大咆哮

列車時間の關係等

凱旋將士に 茶菓の接待

見科専門の診療に從事致しな

候儀

院長醫學博士 川 嶋 勝 片中連鎖街廣小路(電氣遊園前)

番治院

三木義雄氏

世界各國酒類:

食料品

御

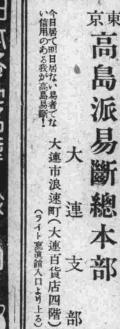
挨

拶

② 松本紙店 壁天井紙

Joy of the Taste

磯しぐれ 日本各地名産 な材料と最上の調理で最高の美味 煮 大山通 あらめ細煮 0 宅 角 煮 ·六0 三五 四五 店 物





を 中 入 後 中 入 後 神山 (寄り切り) ( まり出こ) を 神山 ( 寄り出こ) と き がら ( できない) と き から ( できない) と (

大塚山(春り切り) 大塚山(春り切り) 大塚山(春り切り) 大塚山(春り切り) 大塚山(春り切り) 大塚山(春り切り) 清水川(上手投げ) 清水川(上手投げ)

訪日民衆使節

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\* 製品陳 列

絹ジョウゼツ ◆十六日ヨ 於三階 服

昨夕常安寺で

H

六日午後

埠頭九番バ

悍 會 會

凱

將兵接待

の二周年に際し故

常安寺に於いて常っていてで

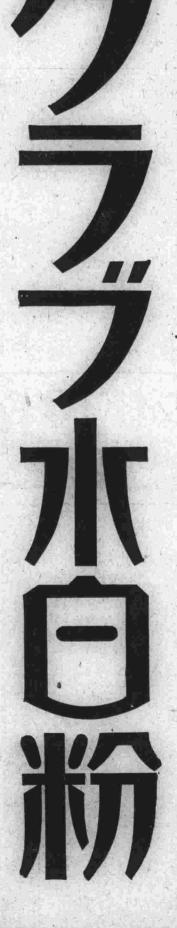
主催

滿洲日婦日

\*\*\*\*











渣 東百 高島

部

産

**|=** 



本年度最新型·多數入荷

ヂ

•••••五珠式より九球式迄 ●●● {¥25の大衆品より |¥215の 豪華品送

剛試農歡迎 ラヂオ全般・電氣蓄音器 强力增幅器·其

....最新の技術 最古の店.. 商 ※天平安道 新京報町 【第二四八九】【第三九〇七】

社報日洲滿 社會式株 所行發 会社木山標記本店 会社木山標記本店 中看板

大・東部製部等の出た。東部製部等の出た。東部製部等の出た。

よび各重役で会見五分のの一ち輸出した

北支時局の

混亂豫想

**冰疾慢性症**に

昇 木 鈴 人行發 治代喜本橋 人輯編 盛武 村 本 人剛印 地番一卅町関公東市連大

到日諸懸案の解決に 穌聯著 しく 互譲態度 その眞意那邊にあるか 電話昆二五七〇番

斯く も互譲的態度を執り初めたか については我外務當局もその真意の那邊にあるかを注意してゐるが、當局の觀測によって聽問題の解決、北道讓渡問題の解除失小證懸案の狀解作用が觀着となつた、而してソウエート側が最近に至り何故東京特電十五日發』日蘇外突關係は處田外根の着質なる手法により較久平常的緩和に響き來つたが、蘇中滅區入札問題、ペシー東京特電十五日發

日六十月五年九和昭

一和保障、東方の武力强化といふ根本方針を變更することは絕對に無く今後西歐さの親藍際隊及び職處に昨年要以來强硬ぶりを見せた極東磁策の腰を折り、難日互讓方針に轉じたものに過ぎぬ、鷳つて蘇聯外交政策が西歐の障も實質的には頼りがない形勢を示すに至つたので、時日の政治に、一般の大学のは、一般の大学を表示して、「「「「「「「」」」を表示して、「「「「」」を表示して、「「「」」を表示して、「「「」」を表示して、「「」」を表示して、「「」」を表示して、「「「」」を表示して、「」」を表示して、「「」」を表示して、「「」」を表示して、「」」を表示して、「」」を表示して、「」というには、「」」を表示して、「」という の知られた第四川人間見を策してゐる、然るにドイツ、ボーランド間に平和協定成立するや、俄かにボーランドに獨立所外的には專ら列國との不可侵條約締結を外交上の主目標として努力してゐる、このため米蘇の復交獲得、歐洲接廣國とは十年は第一次 五ケ年計畫の完成により國力を充實するまでは絕對他國と爭は対る方針の如くである、語ち イッにも一蹴された、加ふるに米國よりは債務關係で白眼

**量加入の實現等情勢の推移如何によつては窓ち東方強化政策の展開に躊躇しないであらうご見られる** 

# シコフ丸事件 奥す のいては凡ゆる 便宜を供選に ついては凡ゆる 便宜を供

東京十五日養國通』駐日ソ職大事件はソ職順議歩し、わが追販を を見解を述べた後、日本順より業態度をさるに至つたことは目下郷に提示した解決教は本日本國政府案でなつてゐる北鑑交渉、漁屋間に提示した解決教は本日本國政府案でなつてゐる北鑑交渉、漁屋間に提示した解決教は本日本國政府案でなつてゐる北鑑交渉、漁屋間に提示した解決教は本日本國政府案でなつてゐる北鑑交渉、漁屋間に提示した解決教は本日本國政府案でなつてゐる北鑑交渉、漁屋間に提示した解決をみるこれで統一年に底。注目されてゐる に留を述べた、これで統一年に底。注目されてゐる に留を述べた、これで統一年に底。注目されてゐる に留を述べた、これで統一年に底。注目されてゐる

双方

歩も譲らず

打開點を發見せず

北鐵第三次中間會商

資料蒐集に

『空の復活、五ケ年計畫の好調、『暗き現在を比較せば、米蘇國 『暗き現在を比較せば、米蘇國

阿片に關する

宮島幹之助博士來滿

けさ來連の

四尾參謀長談

▲河合務氏(旅順工大事務官)同▲矢野綾雄氏(三機工業技師)同

(日本海負組合大連支

がしてぬた、

濱商業學校生徒一行三十三一行十五名 同上 一行十五名 同上

のため十四日午前七時四十分大連である。 を州まで出連への記者に沈黙将軍 を州まで出連への記者に沈黙将軍 を州まで出連への記者に沈黙将軍 を州まで出連への記者に沈黙将軍 を別まで来連したが、参談是者 でのため十四日午前七時四十分大連 副官帯同、凱旋の畑〇麼長見送り関東軍多謀長西尾。遺中將は名話

続して散會したものである。 たまのである

方針は成功せりさい。

■ との問題に深く拘泥せず野往邁 如上の夢斡旋ば治經療試験に借き 如上の夢斡旋ば治經療試験に借き 造せんさするものである以上、フッショ 酸解同は現内閣の動揺に 一時能乗扱を呈ざる限り をできまれる進出を見ざる限り でも、一時能乗扱を呈ざる限り でも、一時能乗扱を呈ざる限り

軍用機返還に ソ聯逆宣傳 返還に關して、ソ職監局がソナに過程のソ職機不時着軍用チは過程のソ職機不時着軍用

電新京特電十五日盤』 奥安南分省 カルビ左翼後旗の奴隷代表五十四 名は最近連署を以て同齢緊禁署長 の奴隷代表五十四 解消を請願 興安南分省管内の奴隷代表

事山内が治、同農産部長秋山 昱福 事山内が治、同農産部長秋山 昱福 田東山農事業終木下通戦の四氏は 日東山農事業終木下通戦の四氏は 日東山農事業が木下通戦の四氏は 行來滿

挨拶のため十五日 来満したが、別に企業、投資等を期間の譲定で漫然観察のために週間の譲定で漫然観察のために週間の譲定で漫然観察のために

不法射撃に抗議 **滿洲國當局ソ** 

問題協議 運輸機關統一

室に丼を取寄せそのま、食識を観 東東東交通監督部長大村室一氏は 中麻理事ご會見盛識を融入村上、佐 中麻理事ご會見盛識を軽したが、 中麻理事ご會見盛識を軽したが、 中麻理事ご會見盛識を軽したが、 中麻理事ご會見感識を軽したが、 中麻理事ご會見感識を軽したが、 中麻理事ご會見感識を軽したが、

船田三菱理事 東京驛養列車で出致した

宮島幹之助氏(外務省鴨託醫學 原士)十五日入港天津丸で來連 原士)十五日入港天津丸で來連 原士)十五日入港天津丸で來連

衆議院議員團

りは降りたものゝ窓に立往生の除 で、そのため黄郛氏は莫干山を降 で、そのため黄郛氏は莫干山を降 で、そのため黄郛氏は莫干山を降 が、これにつき 職既するに、 蔣介 が、これにつき 職既するに、 蔣介 が、これにつき 職既するに、 蔣介 が、これにつき 職既するに、 蔣介 懐無きに至ったものである

王氏陸相訪問

繁につき会談とた 勢につき会談とた

正確の時間は、恰及四時半を示。ち其處を出てしまつた。 山下さんの作所を教へて覧ひ、続して、工藤は、選野ご云ふ少女に

氣なんだ 「うむ。君の處へ行く前に、僕が「お金は持つてゐるのだらうか」

を できる。 君の處へ行く前に、僕が あから、ふさした出来心て、 震薬 へ行って了びたくなるこ云ふ かって、 治事にでも乗ってしまっ

立往生の黄郛氏 上海の自邸に引籠る

郷ける等極めて常極的態度こなりと解して新聞記者さの含見な一切と解して新聞記者さの含見な一切 上海騎着さ共に病氣未回復 の新計畫があつて來たのではない、私は十年前に一度來たことがあるが帝制實施後の滿洲の一 があるが帝制實施後の滿洲の一 があるが帝制實施後の滿洲の一 が表表が帝制實施後の滿洲の一 で民國方面の主な所に敬るを表 で民國方面の主な所に敬意を表 で民國方面の主な所に敬意を表 で入各所に駐在の社員を慰問するのもりだ

瞬側に

衛生型視察團

奇怪な想像に脅かされて、たちまな残骸でも、出て来はしまいかさ 機械で機械の間から、綾子の無残

町六五さ云ふ、山下さんの家に、一刻つのりまさる不安を、棚ひの 「警視廳にでも軽んだ方がよかなたかも知れないれ」

| 上海十四日登画通 | 黄乳氏の消極的態度に膨脱して黄氏の経験的で が 再然したが 際、 江献氏 さしては が 再然したが 際、 江献氏 さしては が 再然したが 原、 江献氏 さしては が 再然 したが 原、 江献氏 さしては が 中級 したが と しょうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう

生活

(128)

三本入(クリコム)

一面一付金六十

ウラルゴール短管

ぐ、聴が、ガーンさなつてしまひ る不安が帯血のやうに撒がつて來

よつたのは、暖ごひ見たいだもが揺出して、まるで、国際の家への様出して、まるで、国際の家へ 「だって、死ぬ原因は少しも無い

理想品なり

携帶至便、用法平易にて安全なる 尚ほ この三本入は豫防用としても

**も先づ之にて御書験の上、効力の認識を切望す。任願にてして新藝責したるもの、慢性及初感染にを重点を関ふために、警及品として特に價格を右三本入はウラルゴール未書験各位に對し弘く、** 

「だいじょうぶ。何處かで、働く

**事** 百 英 米 佛

ウラルゴー ルの

▼その主藥 ウラニン銀の内容が

次の放尿時まで敷時間、尿道む粉末なるを以て之を挿入すれば 菌にまで殺菌作用を管む。 粘膜細胞下に潜在せる慢性淋 内に於て徐々に溶解浸潤しつい

**滌、注入に數倍し、其の殺用は持續時間に於て普通の** の淋疾と雖も本療法に依 故にウラルゴール一本の作 直接的なれば、たとへ慢性難 力は從來の內服、注射に比

き時は暫回の使用にて共に良く奏効すウラルゴールの殺菌力は若し頭防用なれウラルゴールの殺菌力は若し頭防用なれ 快治療を早からしむ。

敢て 大 方臨床家諸氏の 再様を乞ふ 大第のみならず豫防用として患家に必要する事に必と言ふべして治療界が歩一進したるものと言ふべして治療界が歩一進したるものと言ふべして過失の治療用

言 附

管 丁宮蟾管及少女雇用 一郎ニ付 一円 五 ○管 一初窓架用、撃防用 一郎ニ付 一円 五 ○円 五 ○< **管 子宫頸管及少女膣用**二十 ウラルゴール種類及定價

管 女子尿道 及 整用 

僕は、卑鄙に抜

友

情政の近最 

職 「前側選は重関等が配徴に於いて各 点とは全然これを標準であるべからざるものさしてゐる、 るわけである

「一般によって、我園の議会球治師ち 一般によては政治 
「一次になって、我園の議会球治師ち 
「一次になって、我園の議会球治師ち 
「一次になって、我園の議会球治師ち 
「一次になって、我園の議会球治師ち 
「一次になって、我園の議会球治師ち 
「一次になって、我園の議会球治師ち 
「一次になって、我園の議会球治師ち 
「一次になって、我園の議会球治師を 
「一次になっていなった。 
「一次になっていなった。 
「一次によっている。 
「一 をなべからざるものこしてぬる、 をあべからざるものこしてぬる、 をあべからざるものこしてぬる。

正午 たが、本金融では双方共前回振出 なほ打除駄有りご意見を述べ、一て の自國繁につき前回いい盡されて の自國繁につき前回いい盡されて の自國繁につき前回いい盡されて 應考慮し近く第四大金融する留を およりに、然し双方共前回振乱を なほ打除駄有りご意見を述べ、一 大き よりに、然し双方共前回振乱を 様して影響したものである 歴史するに至らなかつたので、 『東京十五日養園通』第三次北畿 満洲郷は蘇蝶の誠意を疑び突渉打。 突巻に對する陸軍方館の意味は ツショ運動排撃 ために現豪康内閣の在職を以て最るる

政道正常化の躍進

も要額を得たるものさし政策的に も要額を得たるものさし政策的に を受しること大なる程度な き限りは如上の時局に蓄魔し得る をである。 を関うなが、されば財界方配

郷難以下各理事、御髪池民磁器技術を大連着さ共に驟頭にて高騰 恋へを受け直に変東ホテルに入つ 小川大連市長等官民軍部多数の出

一般

唐

を きうな、続子の他善しの少女を、 自転車を走らせたが、たゞ、線北、

できたけで、「「うむ、だいじょうぶ。そんな馬鹿な真似をする終子ぢやないから

「うむ、だいじょうぶっこ

し伸べた。 協和外交よ、手管に心許すな。 歌がニヤニヤミ笑って手を差 0

同じ陳選手だが「北平で演東は 黄圃の外交政策は、みなその ましたら、僕の處へ加らせて下され、離かしたにすぎなかった。がありがあり

其處を離すさ、最早何處に、繼子 を求めてよいか、皆目見鑑がつか を求めてよいか、皆目見鑑がつか 、全く眩めく思ひであつた 村山が後は云へないのを ってしまふなら、僕は、さ様し出せるよ」

れの時は直接倒許文を乞ふ 知名栗店・デベート栗品部にあり

東京市日本橋區本町三ノ

か手がいりになるものがあるかもか手がいりになるものがあるかも 特尾弁町へはつて、まだ器 二人はまた、自動車に乗った。

は困る、アノ 代願の不思議、現職者でありな

「大丈夫だよ。そんな馬鹿なこさ

けるため、わざさ電車で橋

發賣元

〇〇隊の勇士一行〇〇名は織田衛 名の日本の野士も無能、多数ので一中尉に引撃され十五日出戦のあ 民、職権、聖生等に見送られて、一中尉に引撃され十五日出戦のあ 民、職権、聖生等に見送られて、大勝以下七十 過級大連に逃旋中であつた際東軍 守られて八木聯兵大尉以下七十 過級大連に逃旋中であった際東軍

白衣の勇士と共に

は午前七時半からモーター

附の寫真によつて證明を求めるこ

のうち一名は無视の戦争がで留 監は見れのものさ見られてゐる。 性のて捜査の手は未だ背後の黒素 にまて及んでゐない、而して にはて及んでゐない、而して にはて及んでゐない、而して はに、所持金も蹇り観になり職も とないので後は中央 は、所持金も蹇り観になり職も とないので後は中央 とないので後は中央

凱旋將兵へ

夏蜜柑を贈る 十七日は茶菓の接待

市内に潜伏中の

山東馬賊捕はる

一味七名小崗子で一網

打盡

即さした一味約二

滿日婦人團の活動

日軍總出動

拳鬪は日本有望か

證明を求む

選手替玉事件

されいが、ハルピンにおける候送 三の共犯者が大連市中に この共犯者が大連市中に

が が が にあられてなり、同響では暮ら共 他のもれてなり、同響では暮ら共 を にあられてなり、同響では暮ら共 ではなった。 にあられてなり、同響では暮ら共 ではなった。 でいた。 でいた。

島市裡町二九生れ和田署に渡されたが駅本商店傭人の駅業、川は出帳前ボー

極東大會第四

日

を懸思するに至つてゐるので、所 人は歸連後一回の取調べも行つてベイ事性はデリケートな國際關係 取調べを進めてゐる、留置中の犯避報電々會社の機密關重を終るス | ご指名してゐる某支那人に就いて

日

上野寛水寺で駿かに驚まれる 妍を競ふ 草々が木堂

あの時不幸にも大養さんがあの時不幸にも大養さんがあの時不幸にも大養さんがある時に強れた總理大養さんが

た、執行循環の恩典で昨 額づく大庭少尉

秋十一月海軍州務所を離れた ばらな闇の中を静かに立去

・リップを切った五・一五事代の満 い立つて午後五時から天神町常安 い立つて午後五時から天神町常安 ・ 一点をは、在大連の有志が思 市長、大内市会議長、低波代議士催すこととなった、登起者は小川 遠緬軍 常太郎、熊谷直治等の諸氏で 州外チ 0

ふ二周年

木堂翁の墓前に

ム招聘

東軍さも目下猛線者中であるが同 部定期野球戦も餘すさころ二旬鈴 部定期野球戦も餘すさころ二旬鈴 は左記規定の下に遠征或はまた州に無野球戦にそなへるため属軍で

のらか心 組織された日支 旅順要港部旅順の奥様連で一いふ家族使給

**応家五** 

の滿鮮視察團 凍豆腐販賣者

その何れかへ近々入籍

來人の混血兒

雑者の悲

成散させて

「八ル君は勿論」 「渡る世間に鬼」

入港のほんこん丸で水連したが艦 ・画、四國地方の凍豆腐販賣倉店 ・画、四國地方の凍豆腐販賣倉店

際徳商店取締役山本徳三郎氏は

十なう

ル君に

の遊物書く続の小さいものは容み マンションを受けた一同は夫々他の込まれそうな勢ひ 一会のでしその取り頭 満洲國官吏なみに給奥が渡される マンションを受けた一同は夫々他の 一次 一番 である

オかさに目を廻すさ云ふ近頃の美ましい語――満洲事變突襲さましい語――満洲事變突襲さ

化の第一歩さして舊税職員の給奥

を 「職人の自動車の運輸手でも八千國 大頭様が欄本税職長で二十五萬國 大頭様が欄本税職長で二十五萬國 大頭様が標本税職長で二十五萬國、

大連の追悼會 五十一五二周年

同は既報の如く兩後接會さも後しであるさ見られてゐる

歓迎を受けました

『家族使節』一行歸連

野に 脚 だんしくきかくの世 一税関東は戦員倉員権せて三百五十 さっなつた

連轉手でも八千圓とは

といって各地で版で、かくて各地で版で、かくて各地で版で、かくて各地で版で、かくて各地で版で、というは、本になって、一般にある。。 は、からて各地で版が、事になっ 東規定の 代しの感を深からしめてゐる、絵 は、からて各地で版で、 は下るまいさ見られ正に「代版時

味な氣がします、お茶の會か今度の旅行が無駄でなかなんて云はれるさ痛み入り

新聞記事によつ さは既報の如く

が であるが、その後 て同憾者が その後 現れ人類させ

保を養き立てるここを差し握へ、 ここの有意義を関むにあらざれば後らに背後闘 善良な一人なる てゐる、この態 寄せた同情の手 り昭和九年度各部役員を選舉中で滿鑑運動會大連支部ではかれてよ あったが左記の諸・常選十五日葵

犯者を檢學

注目される捜査の進展

イ事件更に

さしたさころを撃むくなり十五日出 百四十朝)は今間遠く羅港港に株工を選中であつた小素湾長山丸(二

羅津に向け出發

用方殿

カ

ゥ

ス

釦

七間位から三十圓位まで

ネク

タイ

ピン

四側位から三十圓位まで

聞くと見るとは大違ひ

渡來少年歸國に

も失敗

彫別の情の深いこころなみせたい、時間の情の深いこころなみせた

石

带

入入

六圓位から五十圓位まで

七圓位から三十圓位まで

装身具大特賣

愛媛縣商業生來連



東に実航されなどみの港を名残されて行ったが港外迄多時に別れて行ったが港外迄多時に明れて行ったが港外迄多時間を表現している。

人質拉致掠

間に夏繁州な難り勢を織った尚繁 るから際資齢がは対果まりなどふ のお願の言葉を捧げるこ共に将兵・ 場に於て茶葉の機様をなす筈であ を書いる事を捧げるこ共に将兵・ 場に於て茶葉の機様をなす筈であ を書いる言葉を捧げるこ共に将兵・ 場に於て茶葉の機様をなす筈であ を書いる。 まりその髪を穢ふため埠頭構内殿 事 がしの母園へ築ある姚磁の途上に 二次姚磁部隊は十七日来連するが

事態後全浦に建つて行はれた日滿一 當局の能感能諸師に追ばれた腮腺 の七名で郷を彫を

目星を つけた水上墨で

大相撲六日目取組

木の討伐に迫は、

今日の小洋相場(計

· 天気予報 東の風晴一時量



一年度役員發表 た、北は新京まで、 大沢を視察して廻る 状況を視察して廻る 状況を視察して廻る

痢症には

THE SECOND

糖衣ア

21

電話九六三六番

滿鐵運動會支部











開 業

挨 し候機

話八四O

連大一場工 )(三町後越連大 六四三二二話電

星ケ浦

仲居入用 春の御宴會は

小兒

越後町若狭町角(電六七五〇)

梶 H

布を田麩の個種 漂

(=)

の税關吏俄か成金

脳本税關長は廿五萬圓

匪賊の殘黨か

でゐる

子響館が変見引致取調べたが右はに於て響脈不審の満人一名な小崗に於て響脈不審の満人一名な小崗

たもの

一日中における技

々會社の

似で騒がれてゐる電々會

お花見を覘ふ

滿人泥棒捕はる

金庫盗まる

すてきにおいしい

S

ンマリ貰

ふ退職金で

ムを揺聴することになった

た 一三方子川の漁師六兵衛の継に、

の出來ない、漢の動きで言ぶべ

大江戸は、人間の港なのだつ

海に、港に、潮のさし引きがあ

天下に怖い者のない愚樂さん。無禮御鋭をきめ込んでゐるのが、

手に、お部屋を頂いて、そこにお続口を違入つたお属下のすぐ

盆興行目當でに松竹衣笠

明き潮、満ち潮……。 見下ろす人は、そので満の潮に乗ったいろいろの物が流れ寄つて をのだし立つて、足もこの液を でで、いろいろの物が流れ寄つて

間の

港公

口。 お城の妻と大奥さの境目――お錠。 町々のごよめきまが、潮騒のやう

明、財産で代る人、バタン、バタン、財都屋の真ん中にベタンで暖そべ

覗かせたのは、

を人にお眼にか、りたいさのこと 「あの、南のお奉行機が、至急御 吸かせたのは、奥女中の一人だ。」

彌 忘

(105)

れて、総難な破潰で日向はつこなれば、先づ、除異な恰好なし

をする者は、最樂老人のほかには

籍の切れた下駄、手のされた人 形、使い古した橋、など、など、 など、など、

一層奇怪な哀愁感か呼ぶ。 生活に縁の近いものであることが

手に出入りを許されない

怪談

て取り吹いて、何人さいへごと勝って取り吹いて、何人さいへごと勝ってい

一映重と演藝。

その中間の脚所さら言ふべき、

大奥は将軍の住る。

お城でこんな不作法な居すまひとを養か叩きながら、しきりに鹿

・ たゞ一人の例外は、例の子代田の ・ 振響り旋本、愚笑老人だ。

人間の潮の潮を防ぐこさは出來な子代田の瀬は如何に深く、この、 を渡る格服の音で、江戸の

さる……おぼ月入百八町の潮の不端はしな、その石域の岸へ打ち寄 、三角液を立て、暗く、明るく 人間の港は、雨につけ、風につ

新めてスクリ 場の女お吉に扮したものだが元禄時代の尖巘が 一番の夏川静江一野川龍江が郷し~株な鯖で

日からサム・ウッド氏監督ラ

オールトーキー忠臣蔵を三十四日から上映する、丁度ぶつかるこさになってあるが、ケンコン一脚のになってもるが、ケンコン一脚のものが、ケンコン一脚のでは、カボッテ居る人ダンス記事で人無きパッテ居る人がシス記事で人無い。 大連では初めて大連では初めて大連では初めて大連では初めて大地が来連して来る二十六



★前代『健康への道』御人用の方地をといる。 河合洋行

つかがメトロ復歸の第一回さして

本舗

総機を持つてゐる南信次氏を契紋常盤座ではこんぎメトロの瀟洲配

常盤座が上映

大人達――併賀の侍たちを始め、なかに、そんな何百人、何千人の何子人の何子人の 度に小地が載つかつて、巻の石城でん……まるで、塗りの剝げた木でん……まるで、塗りの剝げた木 死にの騒ぎなさせるやうな、ほどいお侍さんの大勢に、こんな生

「一般日前ワーナ大阪支配次長三宅」 「大な説師具體的に語を進める事に なつた、こころが給料、供遇に代 なった、こころが給料、供遇に代 なった。こころが給料、供遇に代 なった。こころが給料、供遇に代 なった。こころが給料、供遇に代 便だ、週給四千圓、五千圓がザでは初めてだ大きく云へば映畵 は初めてだ大きく云へば映墨画れて渡来するのは映墨俳優さん カへ日本代表

メトロ映畵 復帰した高津慶子が主演し

解の『安楽散』で異から治療して 原きたいと存じます。 所を治文に限り送精不要、代金品 をは送機サ五銭切手にて必ず削納。 『安美散』で真から治療して『安美散』で真から治療して内用級とすに内用級

のワーナ社へ搭聘され主演映画なのワーナ社へ搭聘され主演映画な 活の鈴木傳明はその後話がトント 製作することになった日

は、ここに決めた、なほり社ではこの は、ここに決めた、なほり社ではこの は、ここに決めた、なほり社ではこの は、ここに決めた。なほり社ではこの は、ここに決めた。なほり社ではこの りに間に合はせたい意向なので傳 明は監督の鈴木重吉氏さ共に七月

今が一番藥の 9

ふ小さな人間一 老人腹這ひになつて、何か書見

ワ社の招聘具體化す

なほりにく

傳明の渡米決定

藤大輔がお盆瀬行村のトーキーさ ルトーキーである、茂窓監督も自監督にる松竹の窓直之明さ日活伊 あり、勿論ウエスタン式日活オー松竹、日活剛社時代劇部のピカー きシナリオ執筆のプランを練るさ 日活伊藤兩監督が

日 評判だが、投票は早いが勝く。 一 到る魔この噂で持ち切り、たらい の大照賞はどりこの教育三周年 ら夢の百萬風よりは有望だっ

を一本質へば投書用紙が一枚ついた。といふのは世間で野児のどりこの(目下大賣出中)

15 8'SCSITIFIED TO THE SEE TO THE SEE 新鲜·優良 内外第一品 片岡 千惠藏

六日より監理 有閑未亡人の用心棒の東扇太郎・五

新興キネマ超々 監督押本七之助 撮影

\*吾輩はカモであ ゆりかで あ 咀の時

\*光内山·演丰回 一第社入子節忍舞等・作傑ため輯を粹の術藝畵映が督監男喜巳瀨戏銳新・作原松小村北・載所場際大

!!んせまりあはで畵映並月 > のもれ入仕 > のもかい!!作名るれくてい導をタカアへ地境の我無の賞鑑畵映・演助・一新守日・子代千取香・子雪上井・雄秋野磯

道王れ護

切封日六十

最國建國洲滿●別特式兵觀大の初●映上

れあ用利御を券引割の行發店當

憲子晶早千·夫敏林·耶二長林 \* 曾監郎·作原二寬山小·載所グンキ誌雜 だ譚奇俠義烈痛の士劍名む絡に討仇の子孝たれらへ傳に間巷間年曆明・演助・哲井坪・郎四重林小

拓務大臣の訓示

幸段

農民の利益を驚重し可及施にそのとないが、これと共に権心裁密の必要なるは論するまでおきないが、これと共に権心裁密の

正にして品評適正なには作作自由實質なればれてひその公なればたさひその公なればたさひその公なればたさひその公なればれたの公の公は、構花の一手質付見

むることが影響

容は裏門家の積極的

日六十月五年九和

商事會社案が世に出た當時眞

が原則さしてコムミツション・

に商事會社問題の惱みさむづか

質行性を帯びて來たここを物語

月の間に案そのものが緩和され 重當であるこささ、一年半の議 ではないであることが理論的に では、一年半の議

とは商事會社は単なる手数料のという。とから、他方から見て、かく

活動は商事會社をやり、値段もたる間に置いて、商賣の實際の

月の間に案そのも

棉花會社の獨占に

日であるが、その期限が本月二十二を分離せらめ野業の提出方を求めた。

綿業最 新機關

直で資本は公開二百五十萬圓、撒 の一部を引受けてゐる

豆 油 九五〇 九五〇 高 梁 一七九〇 一七九〇 出來高 一車 出來高 一車

的に解決を聞ら

在滿同業者も反對

内地側の陳情運動と呼應し

一手買付見合せ建議

阪神大連航路でも

大汽、商船近く協定

催の濠洲親善使

レ外相

歡迎會

カストル油 昨春日満程 カストル油 昨春日満程 製造に着手 さこて奉天 製造に着手 さこて奉天 の裏門技術者を招き最近製造に場 での裏門技術者を招き最近製造に場 きこれ、日も近く各方面より多大 での裏門技術者を招き最近製造に場 での裏門技術者を招き最近製造に場 での裏門技術者を招き最近製造に場 での裏門技術者を招き最近製造に場 さる、日も近く各方面より多大

定期 隆合高(世四日) 前日對比較今印減 前日對比較今印減 有一七三五千枚 豆粕二七三五千枚 豆粕二七三五千枚 豆粕二七三五千枚 一一 豆粕生產高(十五日) 九五、〇〇〇枚 一八軒

綿糸昻騰

品

具體案作成に着手

さころはたこの消滅重役會議を通 をを終へて重役會議に附議され をころまで漕ぎつけた、この

ー側だつだ、それが最近では大昭和製鋼所や満化などのメーカ

トつて來るの

實地踏査を主

意々來る六月四

日蘭會

商對策

萬全を期す

満鐵の<br />
收穫豫想調査

本 た 歴史能な 満洲 作権調査も重要な でく、多年満畿の手で行はれて来

事業さして単微に行ふこさゝなる

會社の立場

社のアカウントで質り、

むづかしい運用

通しても直に實行されるさはい

意見はないる

意見書內容

| 由曹賢方を要称した|
| 由曹賢方を要称した|
| 本曹賢方を要称した|

てにきいい。民間である。 語る。日本学会を長奥田千之氏は語る。日本のも共学会々長奥田千之氏は る使用人を一時的に求め或は解雇するここ能はざるため多大の 軽貴を要す〈〈〉満洲棉花の大部 がは衣服、中入棉に利用されて ある現狀より見で棉花會社以外 に直接販賣を禁止せば勢ひ密賣 置た誘發し違反者を纏出せらめ 長衆の怨嗟を買はん ちの識點につき考慮されたしる容れざることさなるため特にこ

滿洲採金會社 創立

けふ新京で創立總會 南滿工事校長小山朝佐▲浦郷事本會配總裁山内靜夫▲溝織理事本會配總裁山内靜夫▲溝織理事の十二名の設立者の名で關東長での十二名の設立者の名で関東長で

-五日發』滿洲探念會

席も

、成立に関する事項報告の件、定款認可報告の件、定款認可報告の件、理事及幹事選任の件

奉天製麻活況

大豆軟調

郵灸治療

| 五月限| 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1852 | 1

三 (西通入口) 医学博士

地方長官會議で・

のであります。 のであります。

一、登明考案及工業5 一、登明考案及工業5 一、登明考案及工業5

1 た、日本業者に抗戦拡大である

滿洲發 認可次第役員

如きし期待されるもの、一つでするに相違ない、特重アールの他について圓滿なる協定が成立

自宅大連市務島町百二番地桐山源五郎

北独定期の前場寄は大株、大新、北独定期の前場寄は大株、大新、新・一観高、維新四十錢高さ大引、新・一段高さ大引、新・一段高さ茶りあさ保合か入れ常市・十錢安さ寄りあさ保合か入れ常市・一十錢安さ寄りあさな受け一個方高に引した。

◆現物前場(銀建)

◆現物前場(銀建)

中時 10元宝 1500至 11八月00 1500至 11八月00至 11八月00至 111年10日 111 ◆定期前場《銀建》 等付高值安值次 等付高值安值次 出來高遠期三百七十

現物 100~00 100~00 現物 100、至0

幣對金 現物 10年入0 10年70

肺門淋巴腺炎及费高不良呼吸器及消化器慢性病

**電話六五六五** 

医学博士 监 谷 創 榮 西公園町春日小学校前、大線完備

**血壓及婦人內科** 

**済生医院** 大連市三河町二

院長 鳴尾直

電話ナレロヨ番七〇六四番

海嗎呀 医啡芹 治療開始

総条 ※棉現物五ポイント安、 ・ 本日二ポイント安、印棉一留比高 ・ 本日二ポイント安、 印棉一留比高 ・ 本日二ポイント安にて大阪三品は ・ 本日二ポイント安にて大阪三品は ・ 本日二ポイント安、 印棉一留比高 ・ 本日二ポイント安、 田棉一留比高 ・ 本日二ポイント安、 田格一留比高 ・ 本日二ポイント安、 田格一留 ・ 本日二ポイント安、 田格一留 ・ 本日二ポイント安、 田格一留 ・ 本日二ポイント安、 田格一留 ・ 本日二ポイント安、 田本一会 ・ 本日二ポイント安、 田本一会 ・ 本日二ポートを 田本一会 本日二ポートを 田本一会

連鎖街の問屋大島屋 品質升日確實 配達迅速 電二二一〇〇番

元萬枚 三六九 二〇 三七一 二七〇 十七〇

白米變動 相場は

洋服類奮變 な後屋鶴店



は、一改造問題を 中心として。 解表に無限し、至為 解表に無限し、至為 第3世1修聖・三日 を3世1修聖・三日 を3世1修聖・三日 を3世1修聖・三日 を3世1修聖・三日



長岡代表參內

在米邦人

滿洲國視察印象

有難き御言葉を賜はる

令

・ 長間代表に携行せらむべき調金素 の内容は大き左の如きものご提ら れる

本の名の 三家海豚や、成美鼠や、小髪夜な 三家海豚や、成美鼠や、小髪夜な 三家海豚や、成美鼠や、小髪夜な こを泥骸して、米園では味び得ら ました、

藍衣社克服を圖る

先驅暗殺團の潜行

聯盟技術

合作より

出席代表は佛のバル れて、その他は二、三流の人物で観點理事會は十四日 | 1クのムンヒ外相等が主なる顔観 | ツー外根、斑のエデン男、デンマ

対氣勢昂る

### 社報日洲滿試

### 文那政府提出の 意見書を上程審議 支那政府より提出せる意見書の「ユネーザ十四日發國通」十五日の同 來つた阿片禁制の問題の前途に障害を來しつくありとの哪盟加盟國以外に生産される阿片の放賣が世界の取引狀態審議を行ふことなってある、耐して阿毘臘區に關しては支那のみならずその他際臘門支統戰路戰爭會に於いては滿洲國內に あげる阿片問題に關

# 論が行はれつくあるに鑑みる問題は標識論の鑑さなり、いたとのに影響を及ぼし聯盟の年來努力し來つた阿片禁制の問題のは影響を及ぼし聯盟の年來努力し來つた阿片禁制の問題のは影響を含めて、

滿洲郵便問題も併行審議

麻薬不正取引禁遏に關する條 中、ボリヴィア、バラグアイル

關東軍司令部編成改革

親善提携せよ

ラ氏報告と支那政府

祖始の險保率低

除保い安一本日



郷の本

の不注意に就ても當事者から

警務指導官會議

北陸航空開始

雪のアルプス越

きのふ奉天警務廳講堂に開く

における年々の統

日六十月五年九和

问題である。他動的に混雑や事

の報告があった

居留民總會

新京で開催

人口分布狀態の調査

都市の交通また徐々その整理方につれて愛護運動が奨勵され、につれて愛護運動が奨勵され、

横洲國

層正確を期する

◆父兄会について過日一父兄の投 書があつたが、父兄会なるもの の本質を誤解してゐる機である の本質を誤解してゐる機である

◆父兄会の方で納入 技者が登校なり又 技者が登校なり又

のが不都合で

思ふ程である。

會

强

保

父兄會の本質

はりをするのは

意見希望の際職あり午後四時第一時意見希望の際職あり午後四時第一 意見希望の際職あり午後四時第一の職職あり、午後は各指導官よりの職職あり、午後は各指導官より

關稅問題協議

凱旋部

き血沙な以て満蒙の地な泉ウに 整奏事務は今後盆々刷新改善 に整奏事務は今後盆々刷新改善 に整奏事務は今後盆々刷新改善 で記書は一層日満融和の含めに 活動されたい

ない。 はいます。 ないます。 ないまする。 ないます。 ないまなな。 ないなな。 ないなな。 ないなな。 なっなな。 なっなな。 なっなな。 なっな。 なっ

東京ご富山を強か二時間で繋がるといいのできる。 東京ご富山を強か二時間で繋がう 日本空輸金融の北日本航空路版とで、 一大人乗二機に使って軽くしく行 十大人乗二機に使って軽くしく行 十大人乗二機に使って軽くしく行 一次の乗ります。 はれた、試験するのは関梱代理田 はれた、試験するのは関梱代理田 はれた、試験するのは関梱代理田 でするのは関梱代理田 でするのは関梱代理田 である。 を選ばした。 にいるが表示した。 にいると、 にいるが表示した。 にいると、 にいるが表示した。 にいるが表示した。 にいるが表示した。 にいるが表示した。 にいるが表示した。 にいるが表示した。 にいるが表示した。 にいるが、 にいるが、

近く吉林移轉に決定

しの放園に向ふ畑○酢の最後を承 北浦に熱河に遊多功線を残して歯 ・

れ養華も大連に向け凱旋する

会議所代表集まり具體的研究をな

▲他田支除 午後一時二十五分着 同二時十五分養 同一時二十五分養

米上院に提出準備中

克山に新設

烏蘇里河航路

銀修環を挿入せんこする提案をない。 ・サー・トーマス氏は去る二日形案 に對する修正案を提出し右法案に に対する修正案を提出し右法案に はなる力・ターグラス法案

「十六日会」を開いては 選州技術の館では

能、大連市の防 ・大連市の防 ・大連市の防

軍部司令官は職権参謀長以下五名『新京十五日髪國通』小林駐南海

滿技十

八日會

小林司令官

王氏首相訪

空技術な中心さす

|安東特電十五日

動の志士ラス・ピハリ・ボース氏

調

生徒募集

印度志士來滿

0-

三毛少將巡閱

全部が從事員の責任に施す しかしそれすら時に屢々 憲兵養成所

遊院は大正十年、山東港南に開 るが故に歩に除べること、する るが故に歩に除べること、する 五、道 

に先を争ひ、禮護な無視とて自 だ。就中汽車の昇降に際して徒 之に就いて吾人の常に遗憾さ であるのは一枚の位件であった。 一枚のは一枚の位件であって居ない、 連続の本 被四千の値能があり、満洲においても 関の信能があり、満洲においても

機派の大道であつて数ではない道院の試く所によれば、道は高

たこさがある。それほど交通 るに比して、經濟者の

吉に對して殿罰主義が取れ

佛土木代表談

金融合作社

が開始されること、なり十五日航 ので本年からいよく〜定期航行 たので本年からいよく〜定期航行

修文に對して項目を追加し對米

高の理な「炁」さいつて居る、この點は氣さ同じ音であるが、氣は、 の駆は無さ同じ前であるが、無高の理を「炁」さいつて居る、 に配つ の不振金な(月賦)銀な以て支掘 が案中なる旨要表した

る、学館も人も常此无臓から墜曳 のを用ひ、此形な无臓さいつて居 のを用ひ、此形な无臓さいつて居 が、道教から来へ居るのである、漢 をか、道教の上にあるさいうて居 のであつて又道教の奥義を知らの のであつて又道教の奥義を知らの のであつて又道教の奥義を知らの

がの金を さいる場

は或は太乙老祖さいつて居るがこれは道数の太上老者なもちつたには

して居たものである。

電三六九五

退混治砂

商登 標錄

清水式無精米零機

甲

文

大学、 (文は共業) 或は共憲さらいふー (文は共業) 或は共憲さらいふー (文は共業) 或は共憲さらいふー (本のできめるのである、道院)に (なりて老順が人間に示したものできるを) であるさいつてきる人工相談網も此共乱に依めりて老順が人間に示したものできる。 接乱は妻き三 と あるさいつて居る、挟乱は妻き三 の 概の 剛耀を持ち、中央の に、丁学校に 木筆の が の 単純 に 大き いかった は は いかった は るな待ち、神難が

通の呼吸がうまい▲北郷問題も出があるらしく見える▲質質に於て

許特

· 發胚搗能熱芽減率

皆好华倍

無適減加

(呈進書明載)

長特の型新最

道院の大籌堂には、地方紳士のて、喜んで信者さなつた者であ が澤山揚げてあるが、彼等は皆

奉天出發時刻 く着手されるこさゝなった 戰債銀拂 五月

中航空長少佐その他東京並びに北中航空長少佐その他東京並びに北中航空長少佐その他東京並びに北東大阪の後期間に同一十分アルブスの縦コースな突破して富山に到着したさまた。 に開かれる金滿居留民總會は来る 『新京十五日養國通』年一同定時 映畵の合 行して1 五月 五月 五月 防空講演 十七日 19ますが其の一端として左記の日割により講演並に|空演習の趣旨徹底のため我社は各種の計畫を順次途 七日より州内各地で 12 映畵

五月 「防空」「要地防治 午後七時よ 午後七時よ 後七時よ 後七時よ

立「護れ土教育總 大監如

等の部所 社

三裸物三五九〇三五九〇二五九〇

氏は十六日午前七時数新京に直行 鈔票不變

◆現物後場○單位

二十二十二十

酒 店商井 番九四六五話電

英文タイプライター 神変タタイプライター 神変タタイプライター 神変タタ 変 連 記 一科科 変 連 記 一科科 優科科 近江町1両廣場映楽部品 学 會 内鮮滿蓬有名女具紙店及デバートに有 發寶元 大阪市東區平野町二丁目 株式會社 福 井 商 店

医李博士·大鹏瀟次郎 大連市結械字二四(大達運動場前) 三五三街

一〇三七四〇

氏

氏

和

氏氏

大七章4几七逢而绝大

五十回丁一町英連京 丁半へ西署実警京新 後のパー三部電

(版二第)

交通行政ご

社

說

きは或る優越悠な縦にして他國 無用の雑沓を活現する。甚ら知らず、平日の平常時に於て

東山と、後れ軸せの乗客をして をれだ。互ひに先取して空席を をれた。 互ひに先取して空席を

は怪しむに足られっかうした弊

○受持調察が食物で

定期に解入すれば対句は

て或は目飾を選却した無用有害

市

况中五月

分の感性で

當市

弱保合

の委託を受

大衆常識

表がら推究すれば、範を示すべ 存在する不護賞だが、文野の定

も相関知せざる風かさへ敢てしめる。甚だしきは横臥既目、恰

以て住する大衆の行動である。

から道路相議ることの美風を唱

外人の親和力な減殺することも

の反省は一層切質である。

勢だ。就中満洲近時の狀態を見の益々必要を加へるのは自然の

れば、萬事が飛躍的速度を以て

能の整備に從ひ、所謂道路行政

正價金九圓五十錢

<sup>州辨林</sup> 田中義 鷹氏著

裳華房新刊

な訪問感謝を述べること

系統洲出征兵士の留守部隊

九

勝旗獲得

鞍山軟式野球大會

延長に決定

鞍山の市場通

**聚鋼研究所** 

得利寺煙草耕作

\*天】急激に日一日さ發展して

右について地方事務所

更生の第一歩へ

耕作組合發會式舉行

に力なつくせば、それ、そ満洲園の保護する園里である、

もその間違つてゐることが判明

**率天の銀座街に** 

大アーチを建設

日職無日毎に沿線からの遊覧を ら敷百名の機構遊覧あり、今後

春日町内會で計畫

抗日義勇軍となり

満洲國のため働く

思ふてゐるだけだとして特來大いに發してい、希望も感にい、希望も感がにないに發

英雄を夢みる無智な青年

はつたので人口稀潔で火田の 震災道が一部開通し交通が便 で、現取締が嚴重になったのさ

た引いて水田ミするのには潜ぎる。 一日以來同地に赴き實測に着手 同公司の櫻井技師一行は本月十 して各別での憂ひらなく最も好 襲さして を加まに入るのでであるが され安置 され安置 

武・戦震さの間の一ケ年更

北支の問題など

餘り騒ぐな

鐵嶺音頭を踊

龍首山は上

川上正金支店長談

好適な移民地を設定 ※職間)の三十戸の鍵盤である、 総人移民は劉家淨(秋木莊、林家

分養の第三列車の如きは毎日 ・駅(戦人が起地し安東午後八時 ・東日最近駅戦から満洲に移住)

べどの利害衝突を避けて

(可認物便郵糧三第)

は鮨詰め

光榮にたぶ感激

上田民間代表歸る

時に五

**な負擔解決するさきは何時にても** 

新満洲國の建設は

近代的厨房設備

から!!

松本支支

あつたが、今何右費用等は町内

してゐたの

あるので町内倉がこれ等の全部

研究

梨樹縣の

鈴木 式 三 重 釜(蒸汽瓦斯電気鈴木 式 歴 カ 釜(蒸汽瓦斯電気鈴木 式 と 器消毒機(蒸汽瓦斯電気鈴木 式 と 湯沸器(瓦 斯 電 気給木式コーヒー沸器(瓦 斯 電 気給木式コーヒー沸器(瓦 斯 電 気

店理 代會 高 澤大新島 〇五通郷 熊本日實爾哈

天然痘續發

店の移転次策道路を通すること、



◆A組優勝戦經過 本人組優勝戦に先だち午後二時二十 組優勝戦に先だち午後二時二十 組優勝戦に先だち午後二時二十 組優勝戦に先だち午後二時二十 組優勝戦に先だち午後二時二十 の先攻にて坂(球藩)神前、野 の先攻にて坂(球藩)神前、野 の先攻にて坂(球藩)神前、野

井戸浚ひの人夫 瓦斯で窒息死亡

の強あり隣接附屬地に無語の域に十一日五名の患者を發見、倘ほ續發

綜合的設計及製作東京。合資鈴木小松商店

り引續き電施中である

時計を盗む

脚氣に二元療法

脚氣はヴィタミンBの缺乏に Bを補充すれば治らなければ ならない理屈である。而し人 をが弱くなり、栄養不良に簡単で ない、脚氣に罹ると胃腸の働 をが弱くなり、栄養不良に格 である。而し人

救ひ入つてまた窒息

大元 (大元 ) 一 (

國線路警採用

汽車賃割引

松平晃の肉壁がよく吹込みであ

以上の出來築えである

高見女日 であり小唄は からの龍音山遊覧者を優待すべく であり小唄は からの龍音山遊覧者を優待すべく の結果日職祭日に限り往復二割りの結果日職祭日に限り往復二割りのお果日職祭日に限りを後にある。

| 車賃割引 | であり二割引電施は近く数表の答
「本賃割引」 であり二割引電施は近く数表の答

東邊道縱貫鐵道

奥地も呼應

別居したら亭主を捨てる

捨てられたら姦通の告訴

不況の生んだ淺間しい話

參事官行無事

寛甸縣安東ご提携

一ケ月勝智の上各路局に配慮せしに緊雳處員さして五十餘名採用約

を膨ん能し申込めば養生法さ共に 関五〇、五十日分十圓で大阪東淀 川扁三園町个津研究室より分誕す ので、五十日分十圓で大阪東淀 店方では十三日同衆組合の家族會 に時費一千餘圓の婦人用時計十一 に時費一千餘圓の婦人用時計十一 に時費一千餘圓の婦人用時計十一 で一衆出張され午後一時鳴腳等これ の経木店誌に響察に属出でたが、 質は懇親會で沿時頃から家中摘 質は懇親會で沿時頃から家中摘

の鈴木店誌は語るの一個銀貨がなくなって東海で入時頃から家中揃覧は懇親會で入時頃から家中揃野って見るこ高級時計ばかり紛いであった明治の代の大型に列べてあった明治の代の大型に列べてあった明治の代の大型に入ってあったがらずることつことができることがある。 満人の仕業ではないから思ひ思めこんで持つて行つたもので

斯かる身體の違和變調を除いて脚氣を速かに治療に導くに は、豐富なるヴィタミンB 化して榮養素を速かに治療に導くに しめ新陳代謝の旺盛を圖る二 である。 である。

爭論して刺殺

電線坊(Ma)研長有(Ma)の耐名と野の を開成方店就需職談(Ma)は同僚の を開放方店就需職談(Ma)は同僚の では、一般のであるという。 では、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のであるという。 では、一般ので

を有するが故である。 を有するが故である。 を有するが故である。 を有するが故である。 を有するが故である。 を有するが故である。 を有するが故である。

総書しその場より送さしたので というでは手配捜査中

古(m)は十年前きみよ(を)とを経験した。し入籍して正式の夫婦さなつて雑して正式の夫婦さなつて雑して正式の夫婦さなつて雑して強いが極端したい連続に立つた、

とかも彼は病験で充分な働きも出 のきみよは夫のためならさ影験の上髪 は大のためならさ影像の上髪

沿線往來

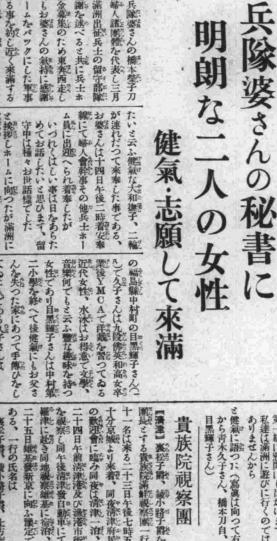
常習便秘 利 尿 榮 養胃腸障害 消化不良 食慾減退 低廉粉末 | 小罐 一八〇瓦入 金雲円五-北の | 小罐 四〇〇瓦入 金雲円五-

D271

回東京憲兵練智所入所の







歴史さする貴族院滿鮮視察職一行 [清津] 裏松子擀、綾小路子酔ん ち青木久子さん、橋本刀自、橋本刀自、

来皇島に税職監視所を設置するこ 地支の密輸入が繊増したさいふ

0

、橋本刀自、 横木型自、 ではれてぬたが、十三日決勝戦に行くのでは 昭和製鋼所配発所チームが前者は 昭和製鋼所配発所チームが前者は 高級などの は 一般を破って大 に 一般では 一般で 一点 が ではれてぬたが、十三日決勝戦 質は去る四 ムの出場を見て剛米端と連日試合後還のオー りにB組二十四チームA組九チーを除つた総 月二十九日のB組築一回戦を度切

さにした

の睡傭兵さ天津に職難した 郷代はCごして郷新民さいふ蛇男子

経格に邀撃し比響は危險に躍つた たつき西蔵軍隊は心意を襲つて登。 たつき西蔵軍隊は心意を襲つて登。

廣東観祭の大立物でまた支那キ

北平郊外アカシャの香高き有

禄 田邊商店

各方の北東白十字堂語

3673

いりからあらはい

◆その外去年あ

ばその儘でよい 便に異常なけれ ちの駆で、まだま

8

えてゐますのに少し

噛まずに発

比較にならない

頭

異常ありませんがこのまゝにも

物で變りはないや

たごころ十五圓 てゐます、一見 も相當中をきかせ 日本製のパナマ

十五国の純船来

つりなした。瞬は上下各々四枚生ですが最近おかゆからごはんにう

まずに飲む ごはんを嚙 競技者に適用する規則ないふ

グラウンド・ルー

ますから感で継が附き添って脱少 他の放演職なつくる結果さらなり 他の放演職なつくる結果さらなり をなざ一人で街を歩かせる事など 他の放演職なつくる結果さらなり

にはせるやうな俗受けのする関席にある見物人にヤンヤさ

グランド・スタン

或る子供が一人で吉林まで行つて せて欲といものさ思ひます、それ

帽子店のショ

本製ですがオール

パナマ、勿論日

過ぎてゐる位、

トや市内の

ンで新さい

そのものさ云へる

トさ共に大衆向

つてゐる

グラウンダー(野球) がたれて地上を轄々さしてゆ

日

生水を香む機動が非常に すが水道の水は生水の

はりますが外報にあたる いは是非變化させないやう は是非變化させないやう

若葉 かげを往くせんの単 ◆選早~夏を感



足で居眠りなする子供などがだん散歩したりするために書間睡眠不

ゆつたりと セルの單衣の着付

そサッソウを快適の限りです。線を発無しにしてしたひます。 先づ曲線第一主義 その代り下手に着るさまるで體の

疼痛を感じる 脾腹から腰 坐骨神經痛のや

の安い監等からス

早くし軽快なスト

さうに載せられて コーハットが涼し

答 女配だけではつきりもませんが坐骨神經痛か腰腹神經痛が腰神經痛が腰神經痛が うに思はれます

和休の着てなった。

とあります。寒酷りフェナセチ もあります。寒酷りフェナセチ は電線療法、芥子泥等の軸軽性験去することが第一です。療法 

しせう、その他が ーイには喜ばれる

名画 キリストの 

れては如何ですか(土井三郎)

ジオツト作(12





社會式餘善中田







(三) 梶 吉

た時代もあった。

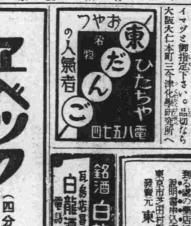
は茶事を好み、

節の太夫連が着出してから、

豊公のお氣に入りであった茶人 ては趣味ある色さ

新刊紹公

名古屋中區佛教協會、價十錢〉 和(五月號)(發行所



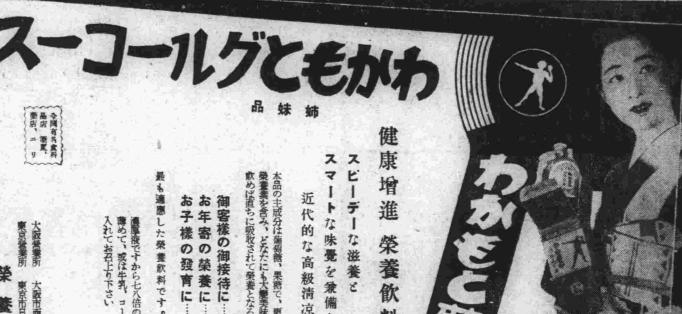
猫のノミ



川柳 おかはりをする生態







でき自らに吸收されて豪養となるのが特長です。 『秦を含み、どなたにも大量美味しく召上られ、明の主成分は葡萄糖、果糖で、更に其の他の高貴 近代的な高級清凉飲料です 適應した榮養飲料です。 トな味覺を兼備し たれてお召上り下さい 連撃ですから七八倍の冷水に 連撃ですから七八倍の冷水に 榮養飲料 12

(四)

夏の中に花の吹く単花さかトマトをなざた植みさせて、その成長を観かって行く姿で物を増つの生命の伸びて行く姿で物をあるさせる。これでは教育師にみて、その成長を観かる。

なのたでいばを新一に推しませう。 なのたでいばを新一に推しませう。 なのたでいばを新一に推しませう。

奥さまの知識

ったものですからよくその貼者へ 着機能が方面ですが子供に植木綵を 3

う。耐れてし輪に親をつけませのこまこました物に親をつけませ

學

さ。先つ縮細か羽二重の単襦袢、

もなつたら短い袖のレー

くその監考へ

家庭での衞生訓練 足とびに、夏

これだけは是非ご注意下さい

學童を持つ親たちへ

日六十月五年九和

を生じ懸業も怠り勝ちになり健康に入りますさ子供の精神に弛 まり一足跳びに夏を迎へてしまった満洲では色々の方面で、大連日本橋小學校の樋口校長は次の諸點に就いて話さず、大連日本橋小學校の樋口校長は次の諸點に就いて話さず、大連日本橋小學校の樋口校長は次の諸點に就いて話さず、大連日本橋小學校の樋口校長は次の諸點に就いて話され、學童を持つご家庭でも満洲では色々の方面でました。 に蒲喇を蹴つてゐるのなぞを直し てやるやうにとていたが

その整居生活から解放された皮臓

させる事が必要でせう、それさ開発を持つて居ますが要は戸外生活が多く従って外で物を買ふさ云ふが多くだります、買ひ食ひがと

に職 まくれり上げます。これを小さく とを答いて 金體の線を整へて置か なるで、 きいつこ 一ひれりひれります。す なるで、 まいっさ 一ひれりひれります。す なるで、 たっと、 これを外さく とを答いて を考けい にかが がが れた ぶ窓の 製だけことらへてお親、 塗餐が 織かとめます。 単表はかが ないたいない。 これを小さく とを答いて 全體の線を整へて置か というに はいます。 これを小さく とを答いて 全體の線を整へて置か というに はいます。 これを小さく とを答いて 全體の線を整へて置か というに はいます。 これを小さく とを答いて 全體の線を整へて置か というに はいまります。 これを小さく とを答いて 全體の線を整って というに はいまり といき といる というに はいまり といき というに はいまり といまり というに はいまり 子供のお挑電に楽中級り……おさのの皮をむき切るそばから鑑水にはなしてあくを抜き観に移して水とはなしておる程入れ、戦かく避ます。くたかぶる程入れ、戦かく避ます。くたかぶる程入れ、戦かく避ます。くたかぶる程入れ、戦かく避ます。くたかぶる程入れ、対かく避ます。これからことを表して自砂糖を観さて来し続に方になる。これからさくと さのものでいいさ思います。お着附さのものでいいで思います。お着附のないとは、 とかもキチン とい方は強め腰部門の上からガーとい方は強め腰部門の上からあまり腰の切れた さ着ることが肝腎です。下がうす

け先をちょつさ折返 クリで前か合せます て多少ユッ

明キッチリ合せすぎます。 す。たりは幾分のいて角だったりは、際は下し下目に 心持大きく結び上げた方が越て原の花の薄いのを使つてユッタリン 年によって楽色が根密流行する

大に流行し、その色の名も十数種

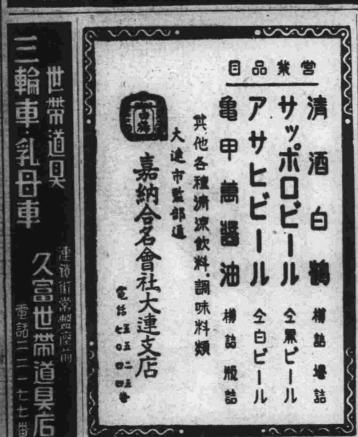
をから、王朝時代にあつては楽色に から、王朝時代にあつては楽色に から、王朝時代にあつては楽色に から、王朝時代にあつては楽色に から、王朝時代にあつては楽色に するに致った。

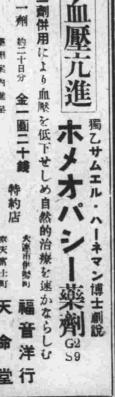
東京支社 書籍相談部

洲日報社

エペック(四分)一油)

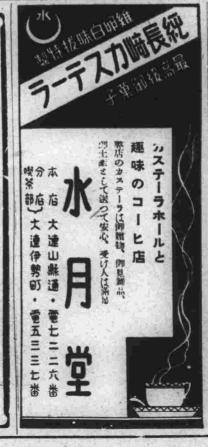














(可認物便鄭確三第)

船

(129)

Ξ 14 Ħ. 六

七

± 古

去

古 **五** 三 四段

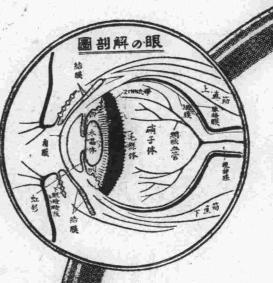
夫

場の寬ろざに

渡藤 七 邊村

英芳 ま 夫勝 日

き。高



### 處士博逸獨上井 導指士博學藥尾中

# しき眼科薬

## 目藥の性能

ロート目藥は井上獨逸博士が眼科醫學の純正な立場に於て先進各國の 「保育し、前記の「正しき眼科藥」としての特性を具備するのみならず、 保有し、前記の「正しき眼科藥」としての特性を具備するのみならず、 保有し、前記の「正しき眼科薬」としての特性を具備するのみならず、 なるをできなが、たました。 中尾薬學博士の指導による製薬の嚴正は、ロート目藥が高級眼科薬と しての價値を更に高めるものであります。

# 初夏に多い眼病の知識

結膜炎 の分泌、眼瞼の腫張等ですが、後にはやり目、やに目、は、俗にはやり目、やに目、は 症状は軽い内は結膜の充肥、 をいてある結膜に起る炎やに目、はれ目、ち目等と呼やに目、はれ目、ち目等と呼がしまる炎が、 がいるなにはなる炎が、 がいるなにはる炎が、 はいまで、 がいるのとは、 がいるのは結膜、 に起る炎が、 はいまで、 をいるのははに、 をいるのはは、 をいるのはは、 をいるのはは、 をいるのはは、 をいるのは、 でいるのは、 でいる。 がそれが重くなると、

が無き腫れがひどく時には刺す様な解みがあり、又充肥を腫れがひどく時には刺す様な解みがあり、又充肥を腫れがひどく時には刺す様な解みがあり、又充肥を腫れがひどく時には刺す様な解みがあり、消炎作用によって炎症を散らし、救炎腹壁を殺し、消炎作用によって炎症を散らし、救炎腹壁を殺し、消炎作用によって炎症を散らし、救炎療性用で充血や腫れを引かせ痛みを止めるを対きなります。

無が少しも無駄になら

角膜炎

合が多く、黒目が濁ったり、白いほしが出來たりし合が多く、黒目が濁ったり、白いほしが出來たりした通りを置行すればよく、ロート目標の優れた消炎が用と相俟つて服の曇りを去り、慶爛を癒し、炎敷作用と相俟つて服の曇りを去り、慶爛を癒し、炎敷作用と相俟つて服の曇りを去り、慶爛を癒し、炎敷作用と相俟つて服の曇りを去り、鰕爛を癒し、炎敷作用と相俟つて服の曇りを去り、鰕爛を癒し、炎紫痛は攫へられるのであります。

新案特許

Ė

動點眼容器

つく出ます。栗が少しも無駄にならの上のゴムを輝く押せば目楽は一鷹

生産合理化の結果 樂價低廠

小兒用 五十錢 錢

# 山田安民藥房 以股市東區南久寶寺町山田安民藥房

歌病には是非小児専門の「小児用ロート目薬」の監察には是非小児専門の「小児用ロート目薬」の監験にはと非小児専門の「小児用ロート目薬」の監験をお奨めいたします

小兒の眼病に就いて



應

適

角膜炎·眼瞼緣炎

疲勞眼·學校眼炎

結膜炎·結膜充血

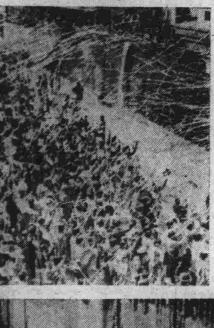
角膜翳・トラホーム

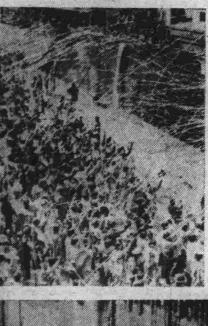
麥粒腫・涙囊炎等

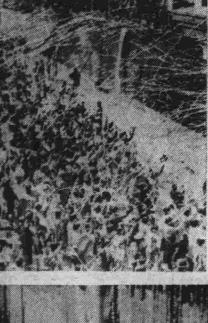
俗稿のほせ目、はやり目、血目

くもり目、はれ目、かわき目等 たどれ目、やに目、雪目、こり目

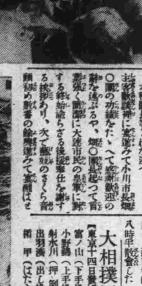














らず

主事一乗氏の巨管が懸音頭の主事が全の空間を利用して取引して取引し

滿洲日報(廣告部)電話四四九一番

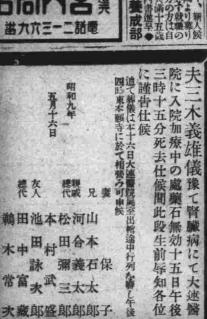
江

驗遞

が 集進 主 に 講習

質を跳るつとり、そこで御大の に所負一間、春に浮かれて概音 に所負一間、春に浮かれて概音 男女優募集 譽 · お酒 言商內宮翼

さいものですない



喜びの色に映え

團の凱旋

四尾参謀長も見送る

の西尾参謀長も寒船、一同甲板上 見送市民を代表して軌送の幹を連 一路故園へ随つた頭、高膊中將それに十五日顯響連 る、かくて定頼三時、小川市長は かくて態態鶏士を頭、高膊中將それに十五日顯響連 る、かくて定頼三時、小川市長は かくて態態卵虫を 別ですして意識の民族署長、小川市長、蘇田融議会 シャンバンの盃をあげて別策を要 別せずして意識の民族署長、小川市長、蘇田融議会 シャンバンの盃をあげて別策を要 別せずして高級の民族署長、小川市長、蘇田融議会

愉快に打寛いだ

團幹部歡迎宴

殆んど不可能な事

電々會社某重役語

昨夜遼東ホテル

が四時な打つ時針の音をから時ならのジャズ・レ 食洋の 店理代洲滿 店商尾松 社會式株物及関





魔つて一騰けせんさする膨業家が つてゐる 一意形則整が今や海光の瀬戸駅に立 店キンイ木鈴京東

業御

挨拶

虚業家續出

中アスピリンルを軍艦下し自殺な一門八金艦業職本監視方女中久野神 深に歩において市民運動会において市民運動会にも物 を機能をとう動き、関連があいて市民運動会で見物 を機能させてゐる 「集順特電十四日整」無順来二番 内も人の渦を答う物法に駅やから 見受けられさすがは新京車両領分と機能させてゐる 當局嚴重に取締ら

女中自殺未遂

見事金的を射て歸る

内も人の満を登き編奏い版やかさ 記者で十五日の本祭は青泉繁る境 の好天衆に惠まれて自由押しの参

新京神社春祭



党松本紙店へ 大連市伊勢町四〇

慶、立教に勝つ『東京十

壁天井紙

い信用のある我が高島易断!

大連市浪速町(大連百貨店四階)

本各地名産

京東高

島派易斷

總

本部

ハルビン潜行の大連署警部連

Joy of the Taste 沖のさい波 鮮な材料と最上の調理で最高の美味 しぐれ 大山通 あらめ細煮 鰹 0 宅 角 煮

世界各國酒類· 食料品 主五 店

四五 六0 極東大會三日目

對支庭球一 勝一敗 重大観されて の勝は取消さ

安〜强〜衛生的な非常時服裝

大連に起る大咆哮

から正式交響を以て比高委員會に一て登録されてゐるや否やにつき做者歐洲手出場問題は十四日我代表。問題を想起した陳寶珊選手が果し日の日支排球職に思つた支那の無一会配會は十四日午後委員會を開催した。

支那のインチキ

変員會で取調べ

斯さて際印も一點を慎込み、結局 本日までに比島斯馥柳試合を通じ

一小學校兒童育四十三名は十五日一小學校兒童育四十三名は十五日

雨でお流れか

に開始したが比島左のスコアでス

極東大會四日



IJ ◆十六日ヨ

… 於三階

絹ジョウゼット小紋と 供服 製品

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

